NPO法人
アスイク

2015年度（第5期）
事業報告書
（2015年4月～2016年3月）

ハイライト

ハイライト　～活動の変遷～

震災直後に避難所で学習サポートを開始。その後、仮設住宅での活動に移行し、4年以上にわたって活動を継続してきた。
2011年12月に刊行した被災地子ども白書を契機に、子どもの貧困問題に取り組む方針を掲げた。
より多くの「まなび場」を展開するためにモデル移転事業に着手。
2013年度からは、生活困窮家庭の子どもの学習・生活支援事業を仙台市と協働で開始。2014年度からは岩沼市とも同様の事業を開始。
2015年度から、不登校の子どもをより手厚くサポートするために、フリースクールを開設。

2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度

避難所での学習サポート

▲「被災地子ども白書」刊行

仮設住宅での学習サポート

モデル・ノウハウ移転事業

生活困窮家庭の子どもの学習・生活支援事業
（仙台市との協働事業）

生活困窮家庭の子どもの学習・
生活支援事業（岩沼市との協働事業）

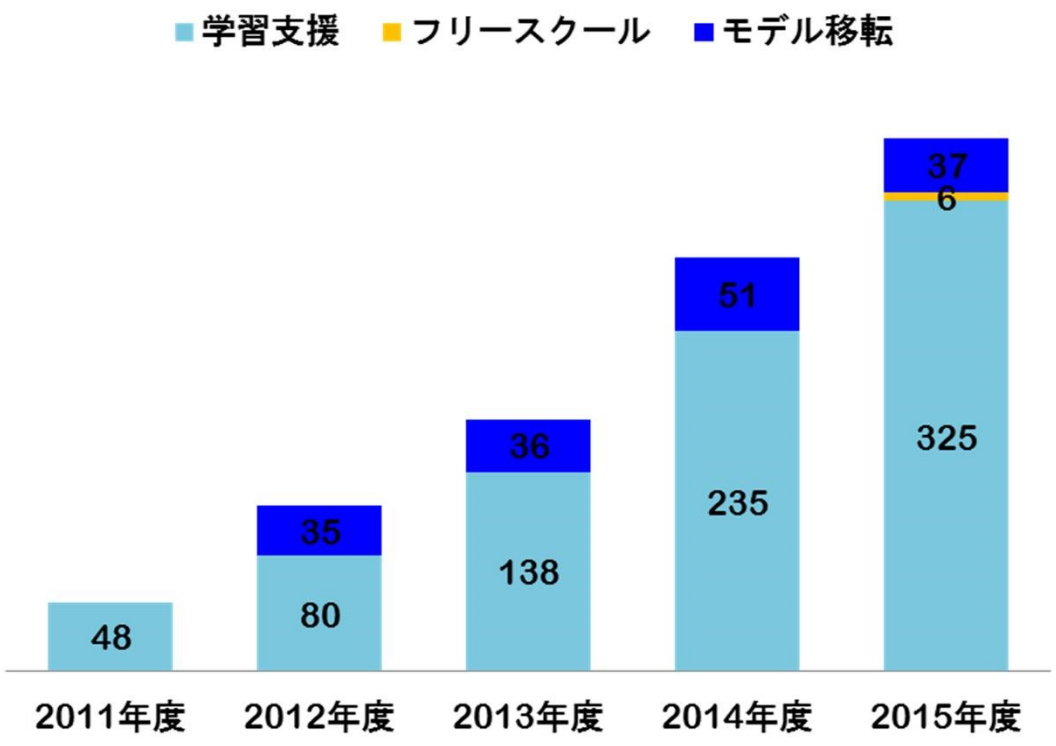
フリースクール

©NPO Asuiku All Rights Reserved

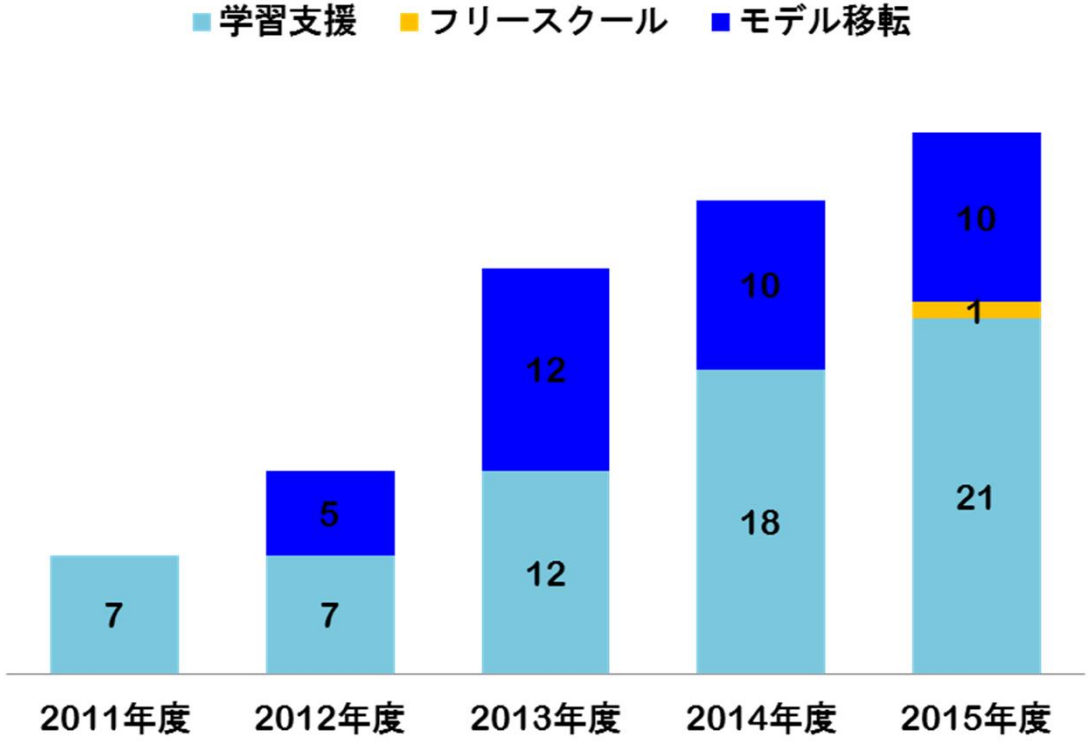
ハイライト　～受益者数・拠点数の推移～

受益者数、拠点数ともに年々増加している。

受益者数（子ども）の推移　（人）



拠点数の推移　（ヶ所）



✓ 仙台市・岩沼市との協働事業の拡大によって、受益者数が増加した。

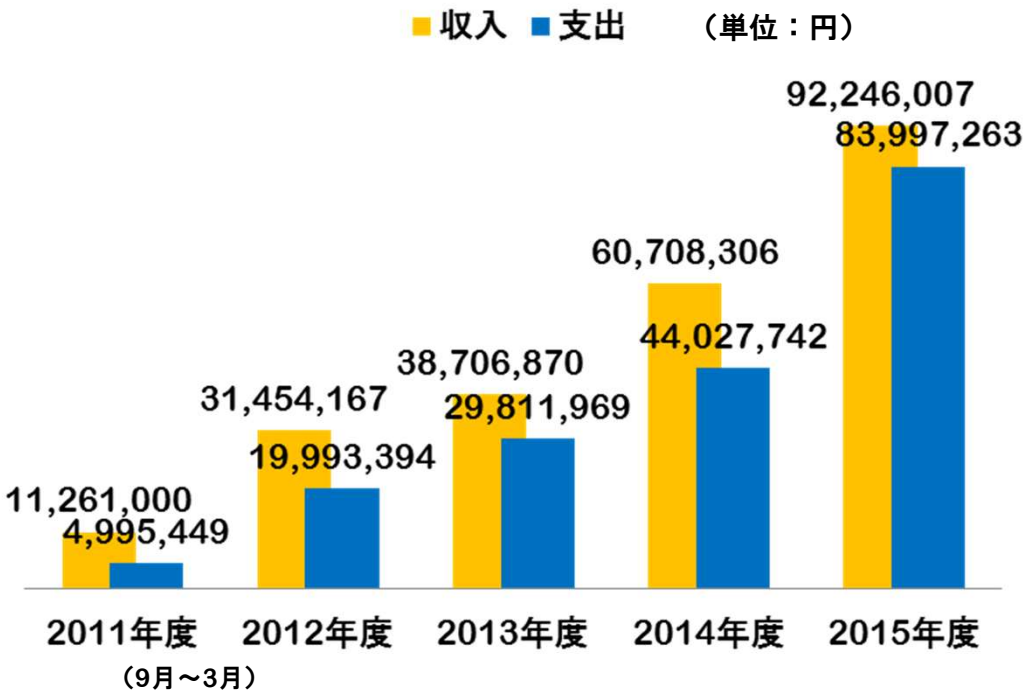
✓ 仙台市との協働事業の拡大によって、拠点数が増加した。

©NPO Asuiku All Rights Reserved

ハイライト　～収支・収益構造の推移～

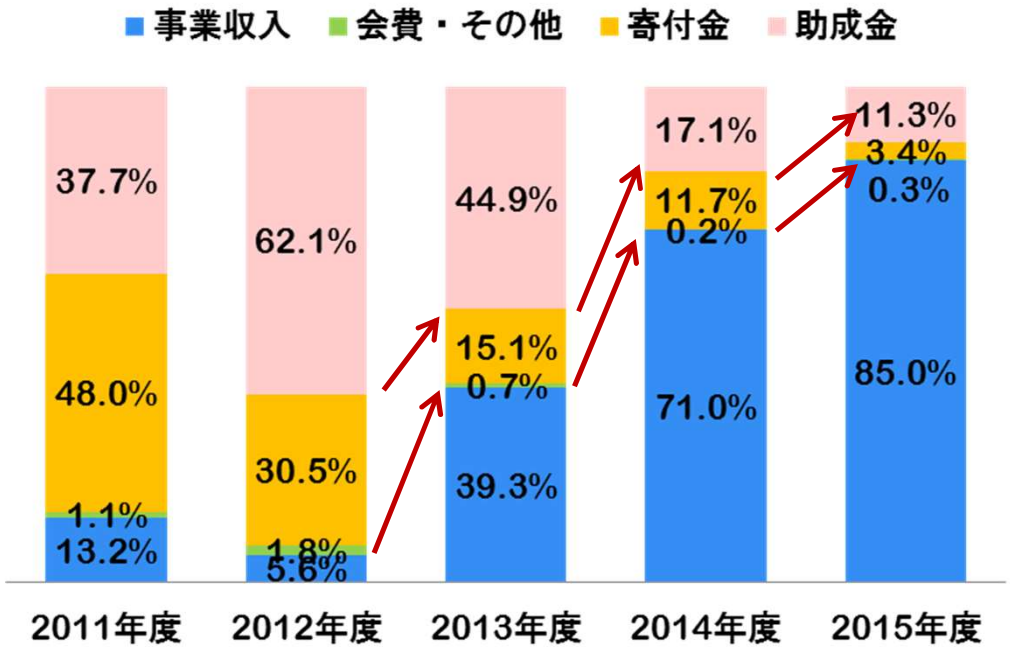
年々事業規模は拡大を続けているが、助成金への依存から脱却しつつあり、財務的な持続可能性は高まっている。

収支の推移



✓ 2015年度の収入は、2014年度に引き続き、前年度の1.5倍となった。

収益構造の推移



✓ 2015年度は事業収入の割合が85%を超え、助成金比率が11.3%まで低下した。

©NPO Asuiku All Rights Reserved

ハイライト　～主要な成果～

既存の学習支援事業の拡大

✓ 仙台市：太白区・青葉区から宮城野区・若林区・泉区へも展開し、教室数も10ヶ所から20ヶ所へ倍増。
✓ 岩沼市：週2回から週4回の開催となり、中高生に加えて小学生も対象に。参加者数が17人から39人に倍増。

新規事業として、フリースクールの開設

✓ 仙台駅東口に不登校の子どもたちの居場所として、フリースクールを開設。
✓ 2015年度末時点で、9名の子どもが参加（内3名は体験中）。

労働環境の整備

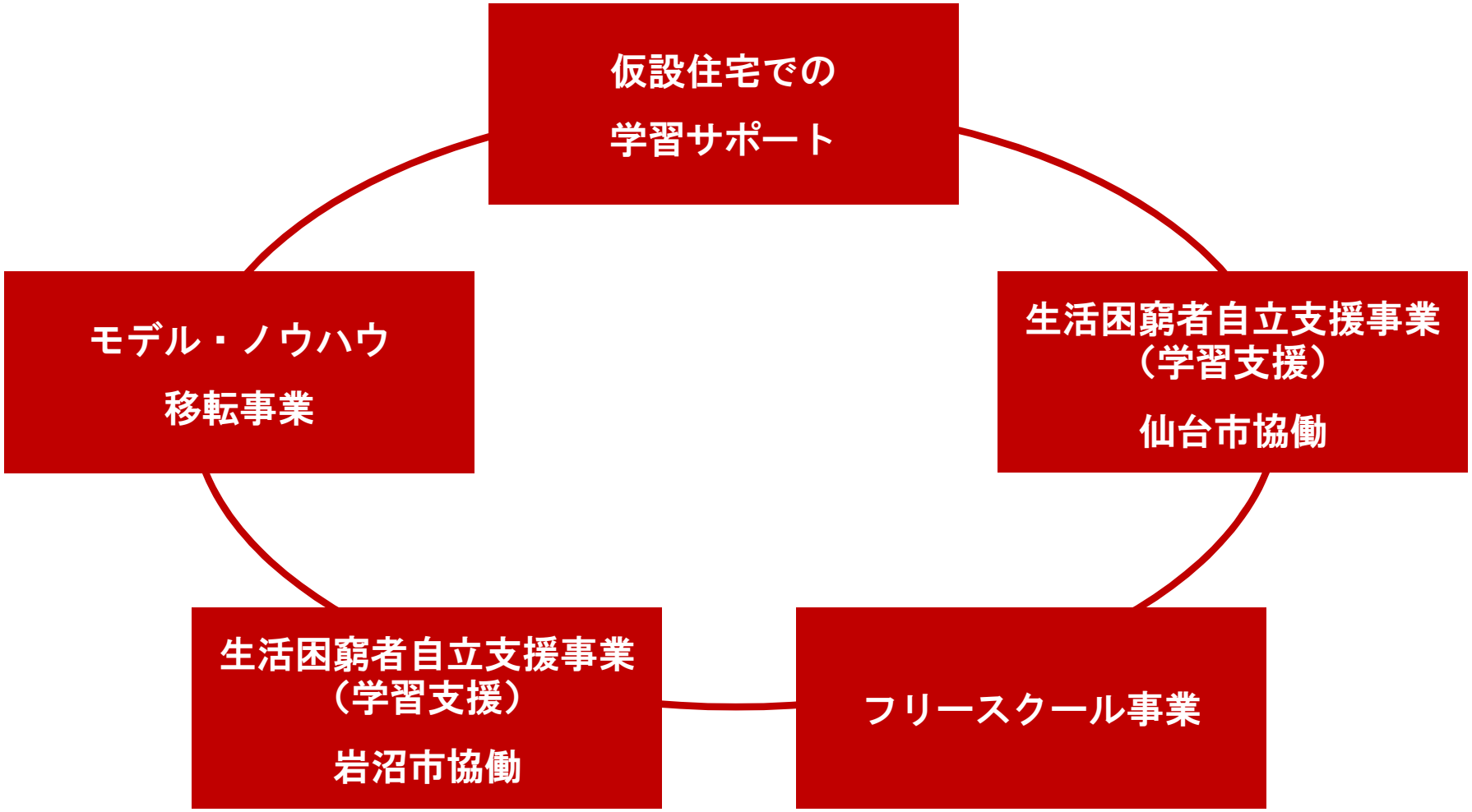
✓ 社会保険労務士の協力によって、就業規則を策定。
✓ 残業時間ゼロの方針と実現。有給休暇取得率16.6%（FC職員35.6%、PC職員11.9%）

ⓒNPO Asuiku All Rights Reserved

活動詳細

活動の全体像

今年度は主に5つの事業を推進した。



©NPO Asuiku All Rights Reserved

活動詳細：仮設住宅での学習サポート

仮設住宅での学習サポート	モデル・ノウハウ移転事業	仙台市との協働事業	岩沼市との協働事業	フリースクール事業	その他

活動概要

今年度はJR南小泉アパートでのみ活動を継続。9月末をもって、4年以上にわたって続けた仮設住宅での学習サポートを終了した。

- 実施場所：　JR南小泉アパート
- 実施期間：　2015年9月まで
- 活動日：　隔週月曜19:00～20:00
- 子どもの数：　7人（小学生6名、中学生1名）

ⒸNPO Asuiku All Rights Reserved

活動詳細：モデル・ノウハウ移転事業

仮設住宅での学習サポート	**モデル・ノウハウ移転事業**	仙台市との協働事業	岩沼市との協働事業	フリースクール事業	その他

導入団体及び受益者数

2015年度は、新規に1団体への導入・サポートを行なった。

契約日	団体名	4月 利用者数	5月 利用者数	6月 利用者数	7月 利用者数	8月 利用者数	9月 利用者数	10月 利用者数	11月 利用者数	12月 利用者数	1月 利用者数	2月 利用者数	3月 利用者数
2013/2/28	ロージーベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2013/7/2	まきばフリースクール	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2013/8/13	ファミリーホーム子どもの家きむら	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2013/11/14	みやこサポステ教室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2013/12/10	ユースコミュニティー	19	17	21	24	29	27	28	26	31	28	31	27
2014/3/28	ビーンズふくしま	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2014/4/30	わたしと僕の夢	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2014/6/6	みやぎくりはらこどもねっとわーく▲	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
2014/12/19	もりおかユースポート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1
2015/6/3	NPO法人カローレ★	–	–	–	–	–	14	9	8	8	8	10	9
利用者数		24	18	22	24	29	41	37	34	39	38	42	37
団体数		10	10	10	9	9	10	10	10	10	10	10	10
1団体平均人数		2.4	1.8	2.2	2.7	3.2	4.1	3.7	3.4	3.9	3.8	4.2	3.7

★：新規
▲：解約

ⓒNPO Asuiku All Rights Reserved

活動詳細：生活困窮者自立支援事業（学習支援）仙台市協働

仮設住宅での学習サポート	モデル・ノウハウ移転事業	**仙台市との協働事業**	岩沼市との協働事業	フリースクール事業	その他

※以下、事業評価レポートより抜粋

成果測定のフレームワークと実施結果のサマリ

NPO法人 アスイク

概ね当初の目標に近い水準の結果となった。

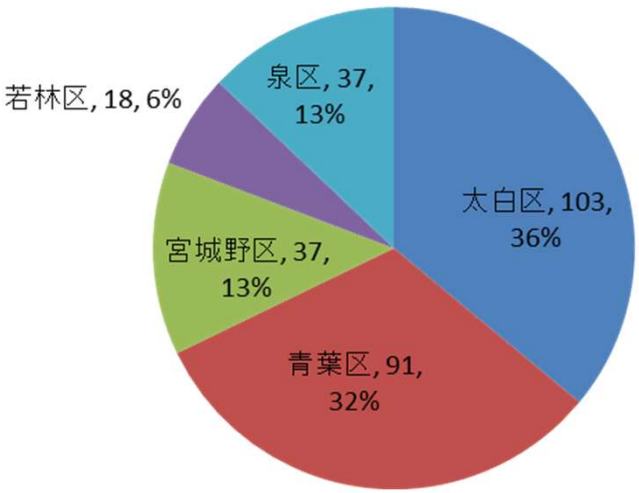
観点	要素	指標	定義	測定方法	2015年度実績	目標値
アウトプット	教室運営（量的側面）	拠点開設数	何ヶ所の拠点（教室）を開設したか	---	20ヶ所	20ヶ所
		参加者数	何人の対象者が参加したか	参加者リストへの記録	286人	400人
		カバー率	事業実施地域の対象者をどれだけカバーしたか	参加者数/地域内対象人数	約11%	約22%
		開催回数	延べ何回（日）の活動を行なったか	記録表による集計	1459回	1,104回
		開催時間	延べ何時間の活動を行なったか	記録表による集計	4,356時間	3,312時間
	教室運営（質的側面）	出席率	子どもがどれだけ継続的に参加したか	実際の参加日/参加申込日	70%	75%
		途中退会・休止率	どの程度の参加者が途中で退会・休止したか	参加者リストへの記録	17%	15%
	ボランティア	参加ボランティア数	何人のボランティアが参加したか	ボランティアリストによる集計	177人	120人
		研修会開催回数	ボランティア・スタッフ向けのフォローアップ研修会を何回開催したか	記録表による集計	6回	3回
		研修会参加人数	延べ何人のボランティア・スタッフが研修会に参加したか	記録表による集計	156人	60人
	課外プログラム	課外プログラム開催回数	課外プログラムをいくつ開催したか	記録表による集計	9プログラム	6プログラム
		課外プログラム参加人数	何人の子どもが課外プログラムに参加したか	記録表による集計	134人	80人
	保護者支援	保護者の面談件数	保護者に対して、何件の面談を行なったか	記録表による集計	713件	---
		専門サポートへのつなぎ件数	面談の結果から、何件のケースを適切な専門サポートにつないだか	記録表による集計	22件	---
アウトカム	学力・学歴	高校進学率	どの程度の割合が高校に進学したか	高校進学者数/参加者数（中学3年生のみ）	97%	100%
		基礎学力	参加者の基礎学力がどの程度高まったか	参加時の学力診断テストの結果/期末時点の学力診断テストの結果	英語：9.2点 数学：9.5点	英語：10点 数学：10点
	自尊心・意欲	学習意欲	参加したことで、学習、自己成長に対する意欲が高まったか	参加者アンケート（肯定回答割合）	77%	70%
		努力意欲	参加したことで、努力したら報われるという意識が高まったか		74%	70%
	ソーシャルスキル	社会規範	参加したことで、ルールやマナーを守る意識が高まったか		72%	70%
		コミュニケーション力	参加したことで、多様な人とコミュニケーションする自信が高まったか		75%	70%
	福祉依存	自立への意欲	参加したことで、経済的な自立をしようという意識が高まったか		68%	70%
	文化資本	進学への意欲	参加したことで、高校に進学しようという意識が生まれたか		80%	70%
	健康状態・生活リズム	精神状態の改善	参加したことで、学校や生活の悩みが軽くなったか		67%	70%
		生活習慣の改善	参加したことで、登校日数が増えたり、規則正しい生活ができるようになったか		57%	50%
	社会への信頼	他者への信頼	参加したことで、人や社会への信頼感が高まったか		67%	70%
	ロールモデル	ロールモデル	スタッフやボランティアなどに、目標やあこがれとなる人が見つかったか		68%	50%
	保護者との関係	関係性	参加したことで、親子の関係性が良くなったか	参加者アンケート・保護者アンケート	参加者：48% 保護者：46%	参加者：60% 保護者：60%
		将来の話し合い	参加したことで、将来について話し合う機会が増えたか		参加者：46% 保護者：59%	参加者：60% 保護者：60%
	保護者のストレス	子育てのストレス	参加したことで、子育ての負担感が減ったか	保護者アンケート	69%	70%
	満足度	活動への満足度	参加者が活動に対して、どの程度満足できているか	参加者アンケート・保護者アンケート	参加者：96% 保護者：90%	参加者：90% 保護者：90%
		サポートへの満足度	スタッフ・ボランティアは適切なかかわり方や信頼関係の構築ができたか		参加者：95% 保護者：92%	参加者：90% 保護者：90%

©NPO Asuiku All Rights Reserved

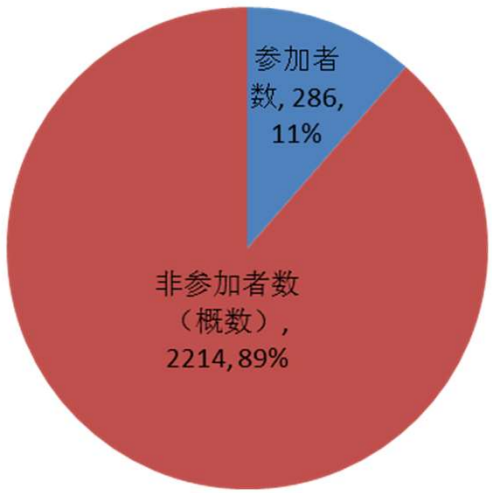
参加者数・カバー率

当事業に参加した子どもの人数は286人であった。
事業実施地域の対象者のカバー率は、約11%と推測される。

参加者数



カバー率



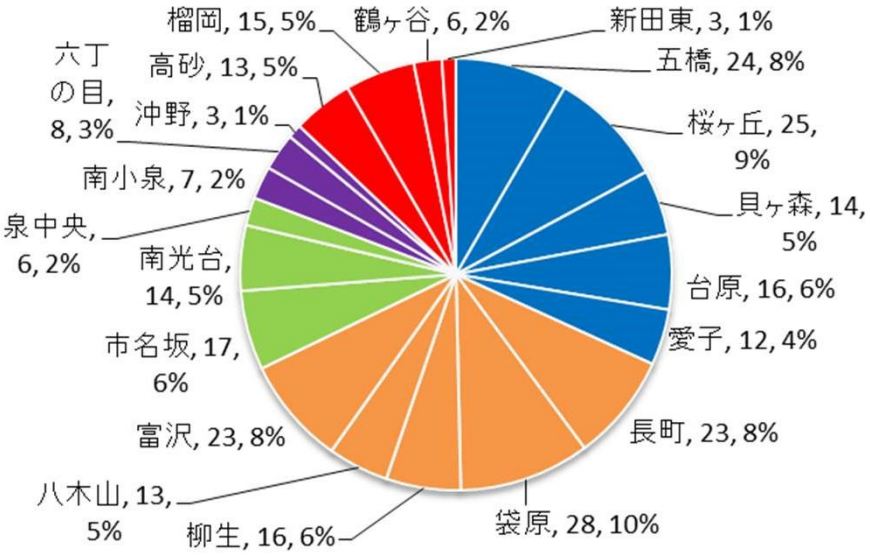
※ 仙台市内の対象中学生数（生活保護・児童扶養手当全額支給）約2,500人という概算を元に算出。

ⒸNPO Asuiku All Rights Reserved

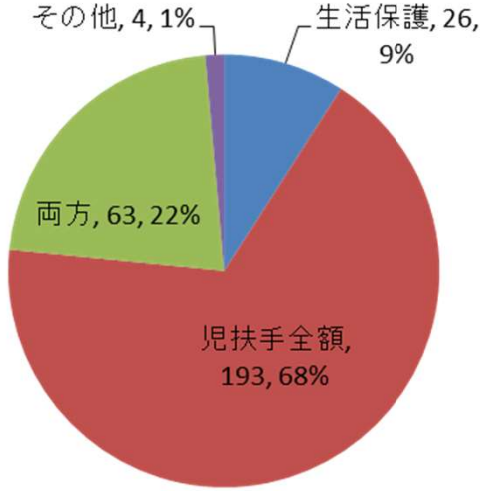
参加者の詳細

児童扶養手当全額のみが7割近く、生活保護受給世帯は3割程度だった。
学年、性別とも大きな偏りはなかった。
母子世帯がほとんどで、全体の96%を占めた。

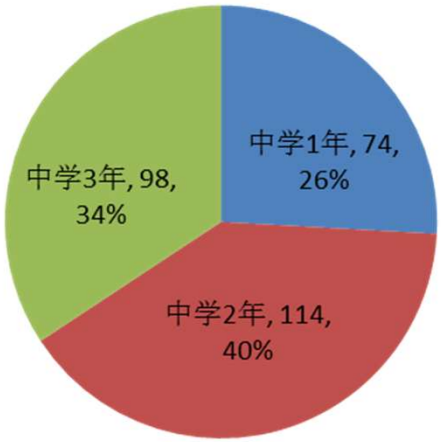
拠点別内訳



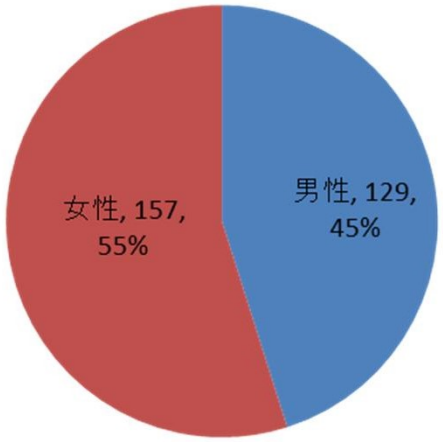
対象区分



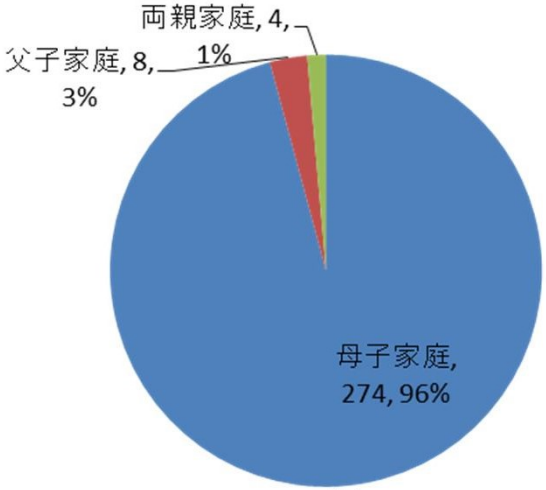
学年



性別



家族構成



その他個別事情

発達障がい：14名

疾病（※1）：5名

不登校：20名

その他（※2）：11名

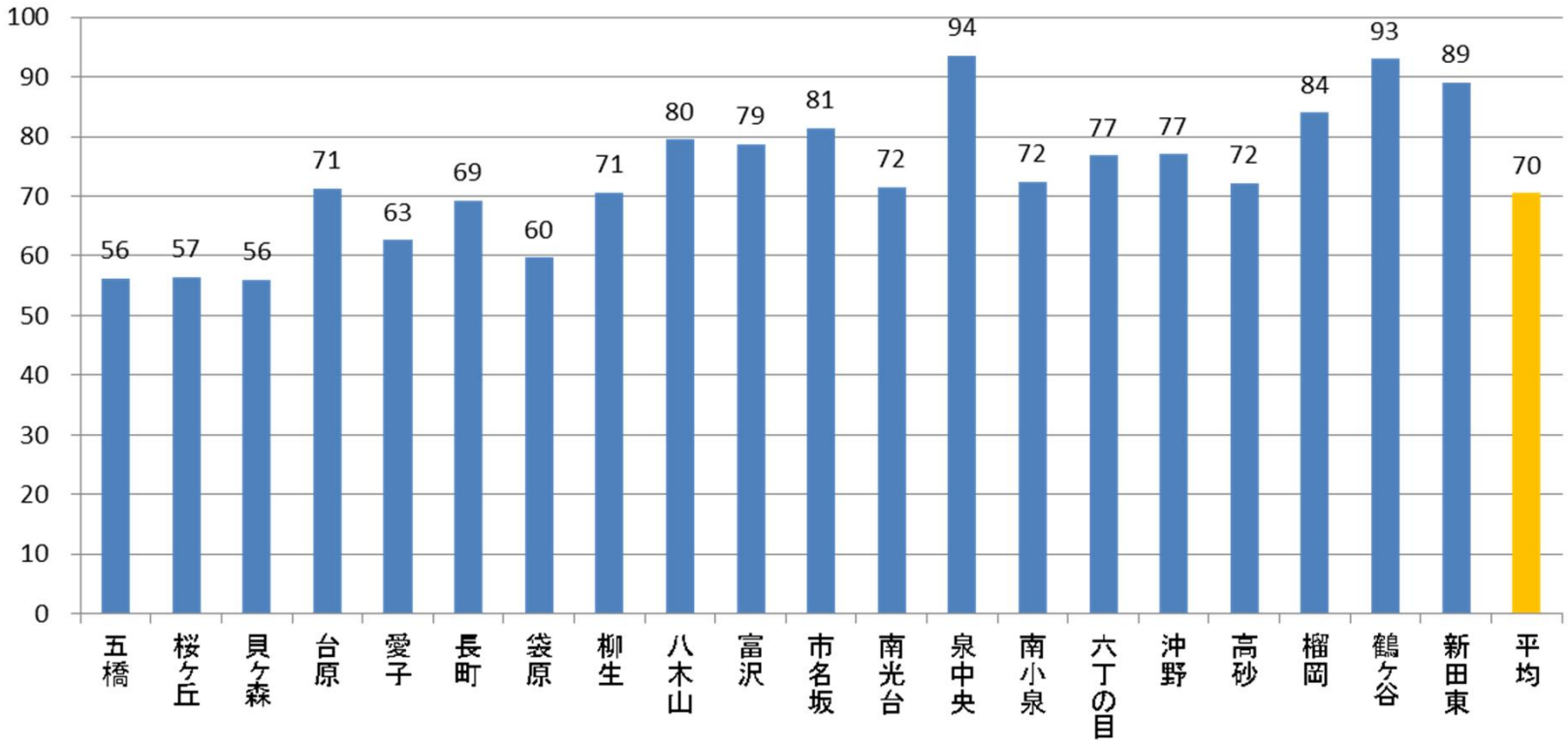
※1：うつ病（2）、起立性調節障害（1）、潰瘍性大腸炎（1）、白斑（1）

※2：知的障がい（6）、問題行動（3）、パニック障害（1）、導尿カテーテル（1）

©NPO Asuiku All Rights Reserved

出席率

全体の年間を通した平均出席率は70%だった。



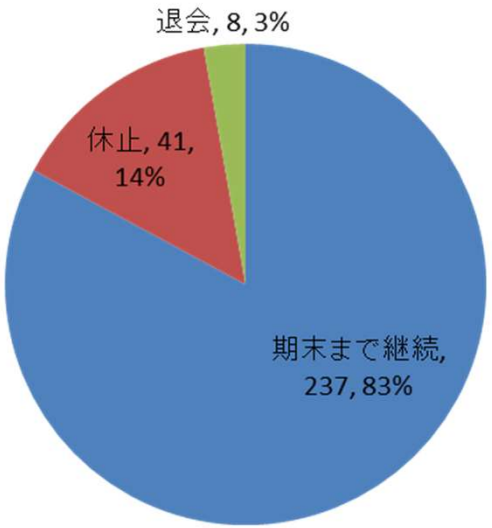
※ 出席率は、申し込み時点で出席を申し込んだ開催日（曜日）に対して、実際にどれだけ出席したかを表す。

©NPO Asuiku All Rights Reserved

退会・休止率

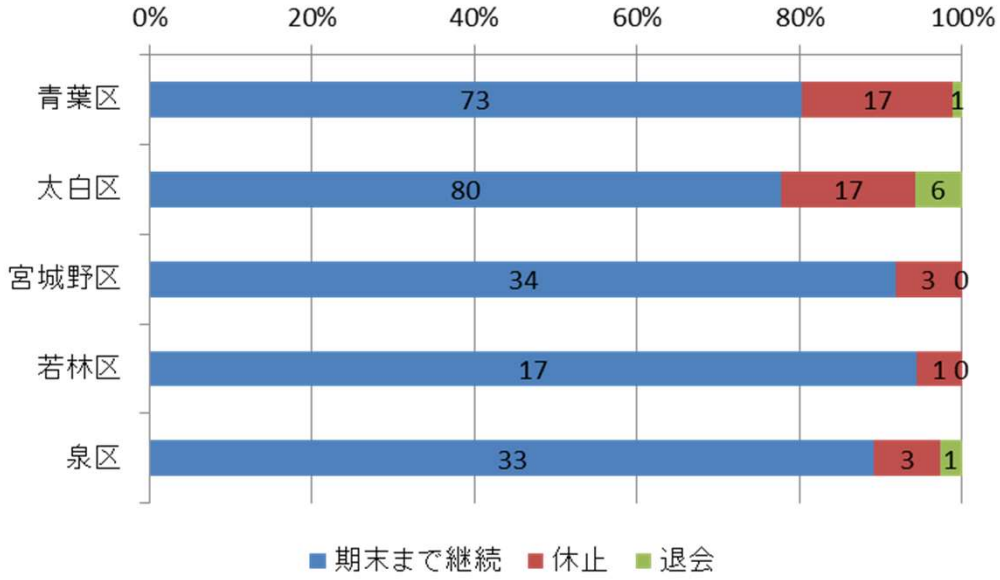
退会率は3%であり、参加者のほとんどが継続して参加した。一方、休止率は14%となった。

全体



【休止理由】
- モチベーションが低下したため（11）
- 送迎が困難になったため（10）
- 部活が忙しいため（5）
- 塾に通うようになったため（3）
- 教室外での人間関係のトラブル（3）
- 不登校、引きこもり状態のため（3）
- 障がいの特性のため（2）
- 一時保護のため（2）
- 高校に合格したため（1）
- 入院のため（1）

区別



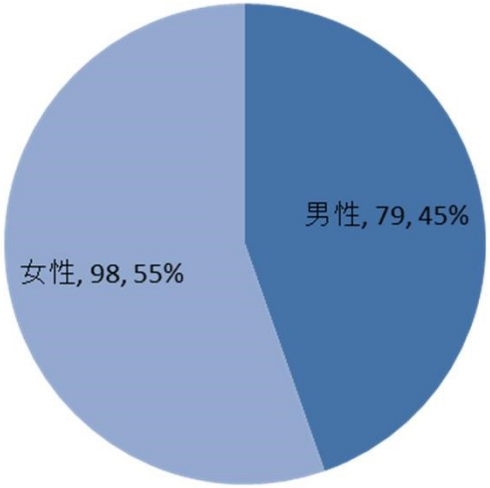
【退会理由】
- 他地域へ転居するため（4）
- 自閉症でなじめないため（1）
- 一時保護のため（1）
- 送迎が困難になったため（2）

©NPO Asuiku All Rights Reserved

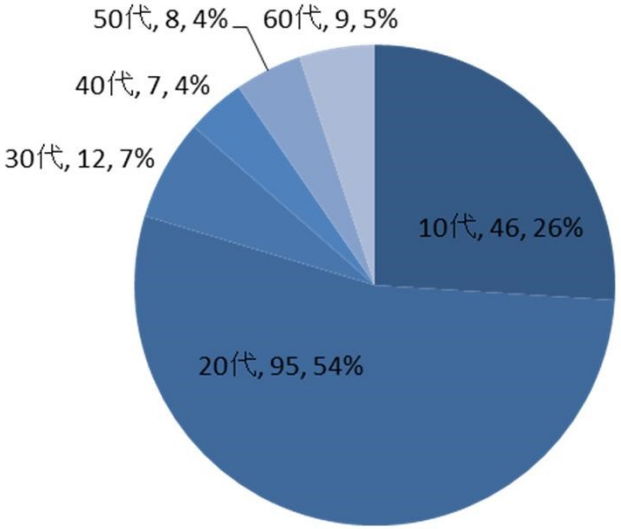
ボランティアの参加状況

当年度は177名のボランティアが参加した。
女性の割合がやや多かった。
10代、20代で大半を占めたものの、多様な年代の参加者がいた。
大学生が半数以上を占めたが、社会人の参加も多かった。

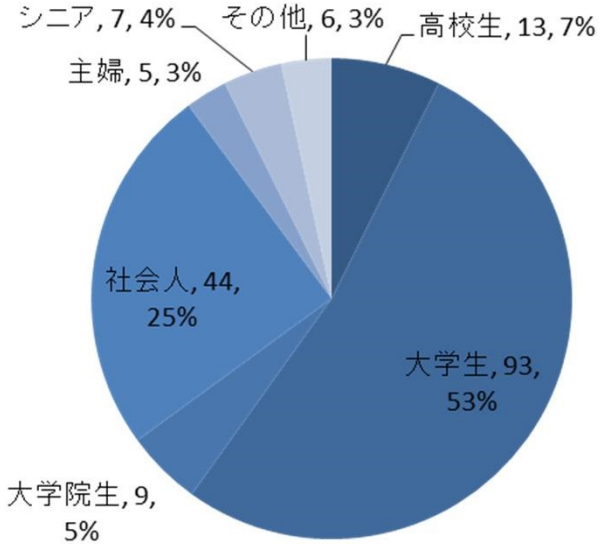
性別



年齢層



所属



N=177

※その他：無職、フリーター等

ⓒNPO Asuiku All Rights Reserved

研修の実施結果

NPO法人 アスイク

ボランティアやスタッフのサポート力向上や行動規範の共有のために、集合型の研修の場を設けた。

No.	研修名	講師	日時	場所	参加対象・参加人数　※仙台市			
					コーディネーター	相談支援スタッフ	サブコーディネーター	ボランティア
1	教室間の課題、ノウハウを共有するワークショップ	アスイク本部スタッフ	6/21（日）13:00～17:00	仙台レインボーハウス	3	1	17	---
2	サブコーディネーター同士の相互理解を深めるワークショップ	アスイク本部スタッフ	9/13（日）13:00～17:00	アスイクフリースクール	4	2	17	---
3	コーチング研修「子どもの認め方・注意の仕方」	後藤美香（株式会社アライブ・ワン）	10/10（土）13:00～16:00	仙台レインボーハウス	4	1	7	18
4	「ふりかえり」をいい場にするために。ファシリテーションのヒントを持ち帰ろう	遠藤智栄（地域社会デザイン・ラボ）	12/5（日）13:00～17:00	アスイクフリースクール	5	2	22	---
5	子ども支援にかかわる際の心の準備	金香百合（ＨＥＡＬホリスティック教育実践研究所）	3/6（日）10:00～12:00	仙台レインボーハウス	3	0	4	23
6	励まし、フィードバック、悩み相談など、子どもの支援者であるボランティアを支援する方法	金香百合（ＨＥＡＬホリスティック教育実践研究所）	3/6（日）14:00～16:00	仙台レインボーハウス	4	0	19	---
合計					23	6	86	41

©NPO Asuiku All Rights Reserved

体験プログラム

外部の組織や専門家との協働による体験型プログラムを開催し、教科学習以外の機会づくりを行なった。

No.	プログラム名	実施協力	日時	場所	参加対象・参加人数　※仙台市			
					生保	児扶手	両方	その他
1	復興アントレプレナー①	NPO法人放課後NPOアフタースクール、バークレイズ証券	7/19（日）10:00～16:30	仙台レインボーハウス	1	9	6	0
2	復興アントレプレナー②	NPO法人放課後NPOアフタースクール、バークレイズ証券	8/2（日）10:00～16:30	仙台レインボーハウス	1	9	6	0
3	復興アントレプレナー③	NPO法人放課後NPOアフタースクール、バークレイズ証券	8/8（土）終日	東京アークヒルズ	1	11	6	0
4	アートインクルージョン2015	一般社団法人アート・インクルージョン	10/3（土）11:15～16:00	JR長町駅西口	2	7	3	1
5	LEGOプログラム2015	桂設計（レゴスクール）	11/29（日）13:00～16:30	アスイクフリースクール	1	6	1	0
6	アスイクお料理教室	石井秀代（料理研究家）	1/24（日）　11:00～13:30	仙台レインボーハウス	1	7	3	0
7	夏季グロクラ（受験生サポート特別プログラム）	グローイングクラス	6/28（日）～8/9（日）※全7回	仙台レインボーハウス	1	9	3	0
8	秋季グロクラ（受験生サポート特別プログラム）	グローイングクラス	10/11（日）～11/15（日）※全6回	仙台レインボーハウス	1	12	4	1
9	冬季グロクラ（受験生サポート特別プログラム）	グローイングクラス	1/17（日）～2/28（日）※全7回	仙台レインボーハウス	2	14	5	0
合計					11	84	37	2

©NPO Asuiku All Rights Reserved

保護者への面談状況・専門機関の紹介状況

- 5区合わせて、713件の面談を行なった。相談の内容としては、進学、養育に関する悩みが多かったが、家計や健康、不登校に関する悩みも少なくなかった。
- 自立相談・就労準備支援を行なっているパーソナルサポートセンターを始め、22件程度を他機関につないだ。

地区	面談実施数（人）				ニーズ（重複有）											紹介先					
		父	母	その他	住居	進学	家計	健康	仕事	養育	不登校	法律	DV	虐待	その他	仙台市	医療機関	生協	PSC	児相	その他
青葉区	225	1	219	4	0	121	17	15	8	80	18	0	0	1	18	3	0	2	1	0	2
太白区	262	7	248	6	0	130	6	25	5	114	18	0	5	3	15	0	0	0	3	1	2
宮城野区	92	1	90	1	0	76	1	1	3	19	7	0	2	0	8	1	0	0	2	1	0
若林区	46	2	44	0	0	38	4	1	0	7	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0
泉区	88	3	83	1	0	74	5	3	3	17	4	0	2	0	5	0	0	0	2	2	0
全体	**713**	**14**	**684**	**12**	**0**	**439**	**33**	**45**	**19**	**237**	**47**	**0**	**9**	**4**	**50**	**4**	**0**	**2**	**8**	**4**	**4**

※体験会時の面談を含む。

※電話での面談を含む。

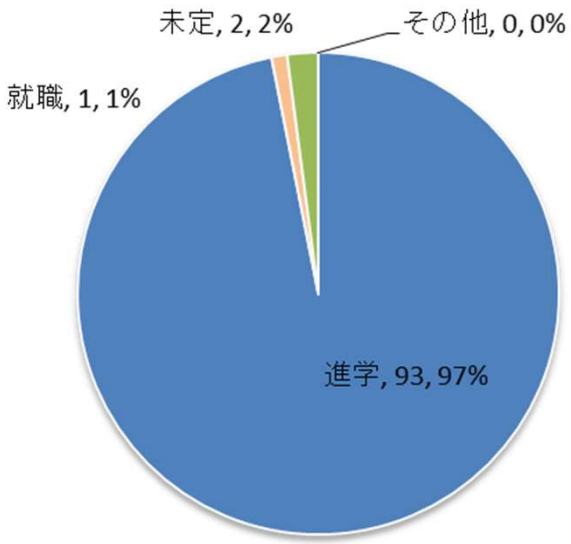
※1件当たりの相談時間は、概ね20分～1時間程度。

ⓒNPO Asuiku All Rights Reserved

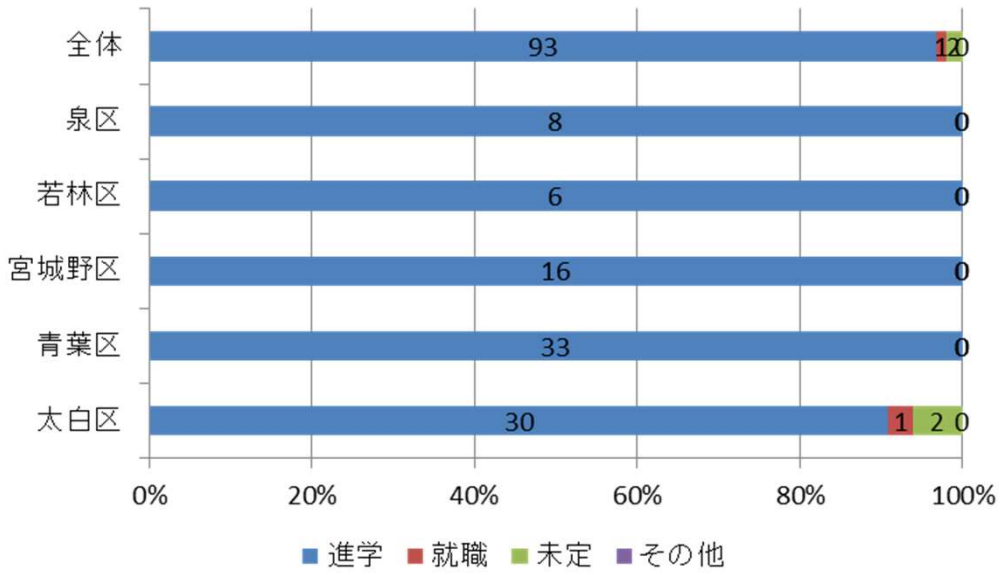
学力・学歴（高校進学率）※中学3年生のみ

当事業に参加した中学3年生の高校進学率は97%だった。

中学3年生の高校進学率



中学3年生の高校進学率（区別）



※ 休止等により連絡がつかない家庭2名除く。

※ 就職：障がい者の就労支援を受ける予定（1）。

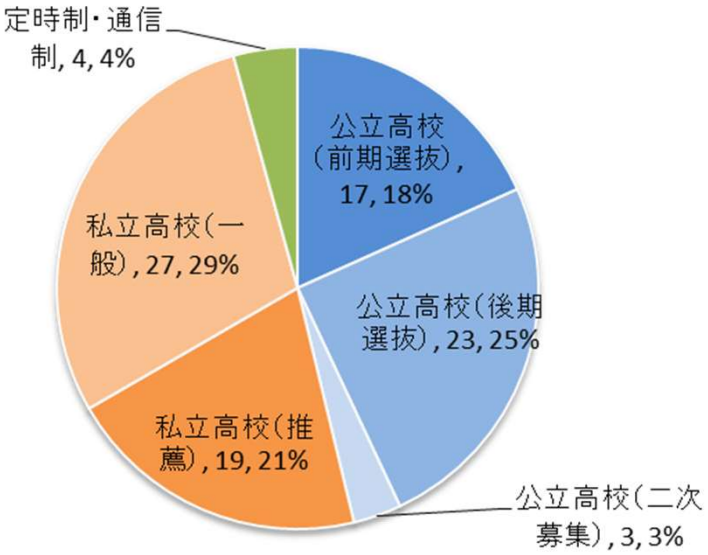
※ 未定：不登校で進学意欲無し（1）、進学意欲無し（1）
⇒いずれも休止中で学習支援にほとんど参加しなかった世帯。

※【参考】宮城県の生活保護家庭の高校進学率：91.2%

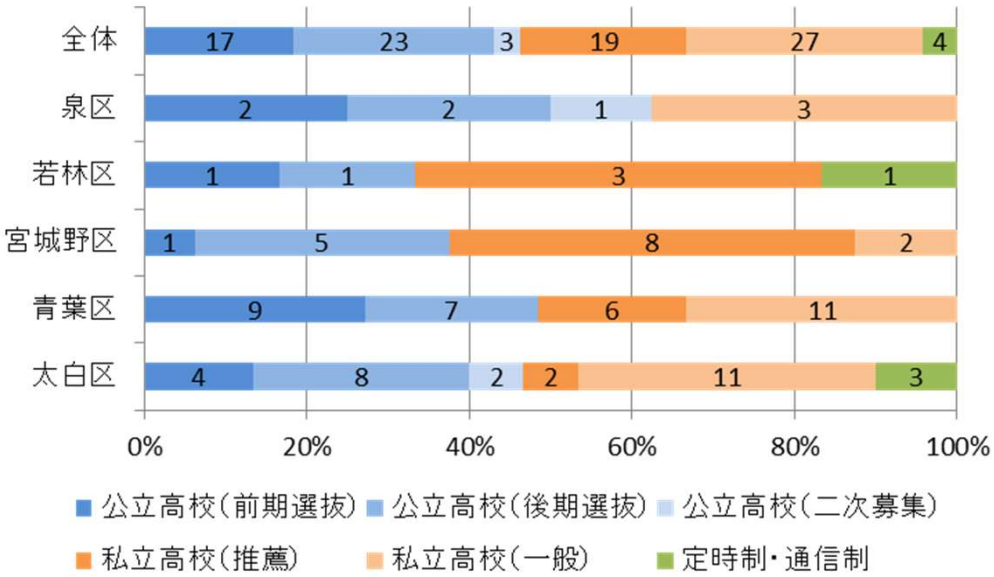
ⓒNPO Asuiku All Rights Reserved

進学先の内訳は、全日制公立高校が46%、私立高校50%、定時制・通信制4%で、宮城県全体の割合とほぼ同じである。

進学先の内訳



進学先の内訳（区別）



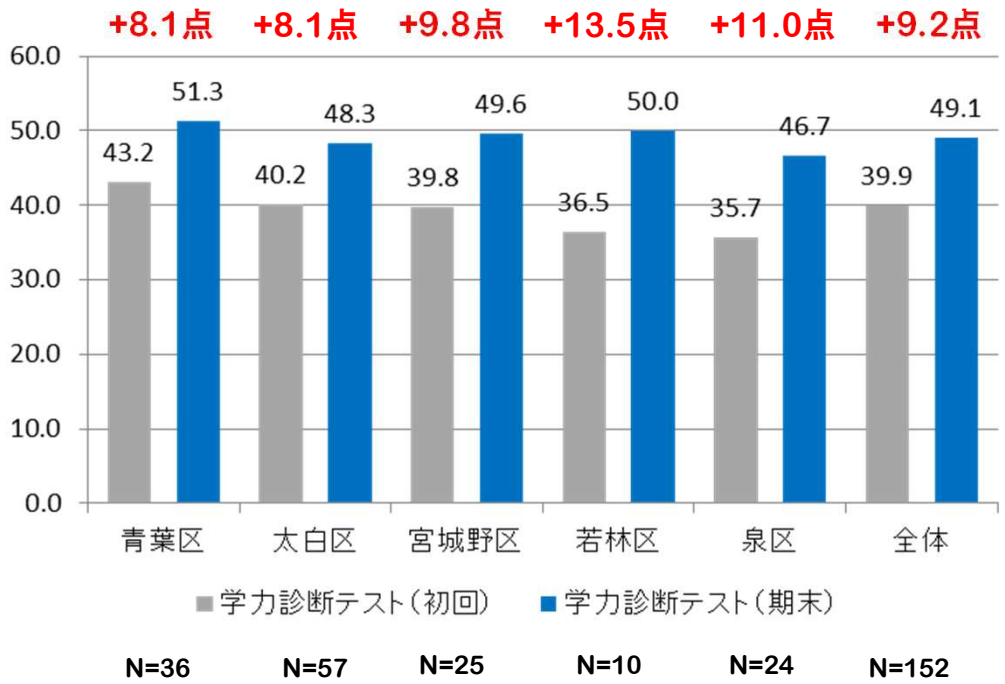
※【参考】宮城県の公立・私立高校の定員割合
公立47.7%：私立52.3%（定時制・通信制除く）

©NPO Asuiku All Rights Reserved

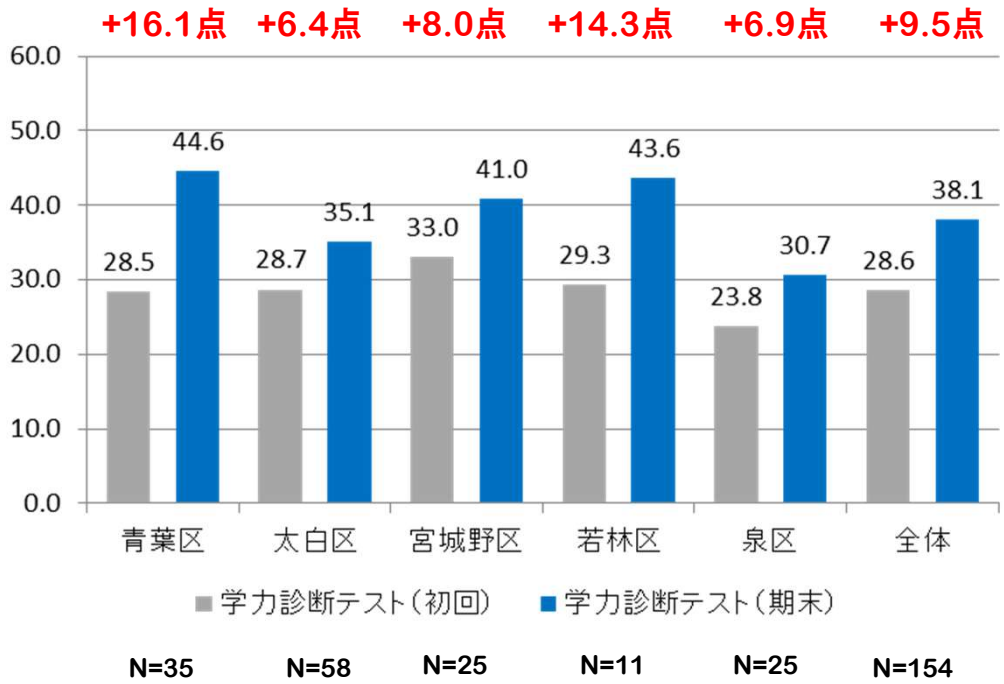
学力・学歴（基礎学力）※平均点

当事業に参加した子どもの学力は、平均で英語が9.2点の増加、数学が9.5点の増加となり、一定の基礎学力の向上効果が見られた。

英語



数学



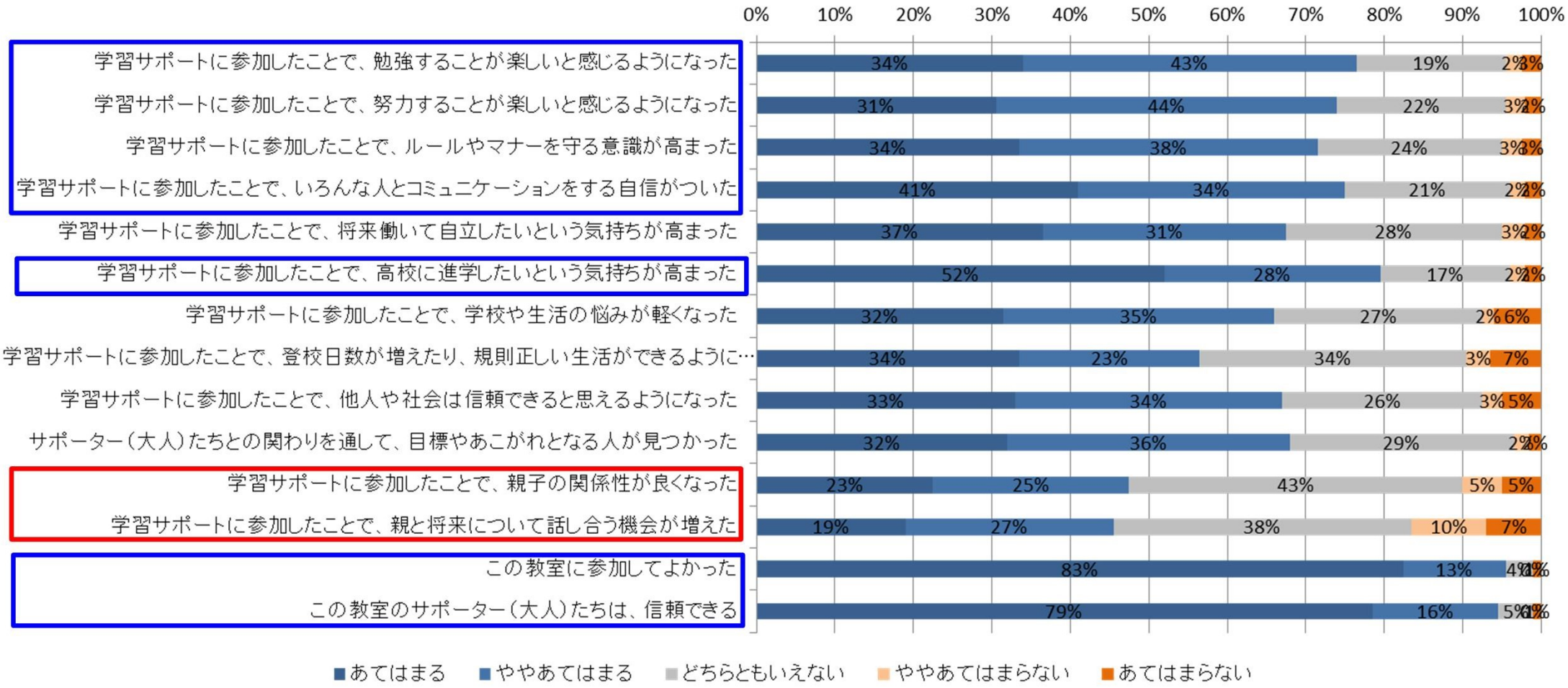
※ 実施方法：eラーニングシステム「すらら」の学力診断テスト（100点満点）を参加時点で実施。期末に同じ範囲の学力診断テストを実施した。（事前・事後テストの間の期間は、参加のタイミングによって測定期間が異なる）

※ 学力診断テスト：特定の履修範囲のテストが受験できるシステム。当事業では、たとえば前期に中学2年生が参加した場合、中学1年生で履修する範囲を受験している。

©NPO Asuiku All Rights Reserved

その他指標（子どもアンケート）

子どもへのアンケート結果は、概ね肯定的な回答割合が多かった。
特に、満足度やサポーターたちへの信頼、進学への意欲向上などにおいて、肯定的な回答割合が高かった。
一方、親子の関係性の改善、将来について話し合う機会の増加に関しては、肯定的な回答割合が半数を下回った。

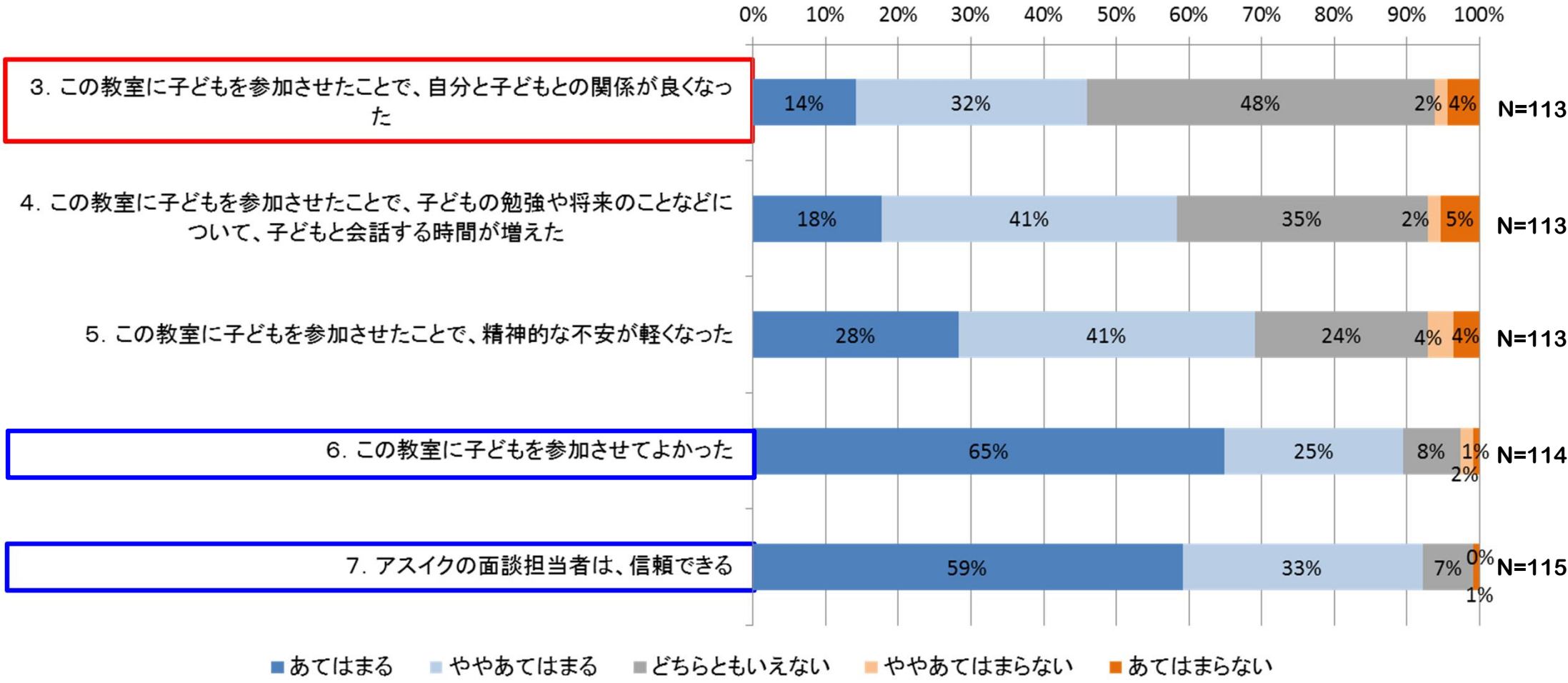


N=200

ⓒNPO Asuiku All Rights Reserved

その他指標（保護者アンケート）

9割以上の保護者が、当事業に対して満足しており、面談担当者を信頼できると感じている。
子どもとの関係が良くなったという意識は、半分弱にとどまった。



©NPO Asuiku All Rights Reserved

活動詳細：生活困窮者自立支援事業（学習支援）岩沼市協働

仮設住宅での学習サポート	モデル・ノウハウ移転事業	仙台市との協働事業	**岩沼市との協働事業**	フリースクール事業	その他

※以下、事業評価レポートより抜粋

成果測定のフレームワークと実施結果のサマリ

NPO法人 アスイク

参加者数は当初のほぼ当初の計画通りとなった。
進学への意欲向上効果があり、実際に中学3年生のほぼ全員が進学することができた。
保護者との関係性に関しては、改善の余地がある。

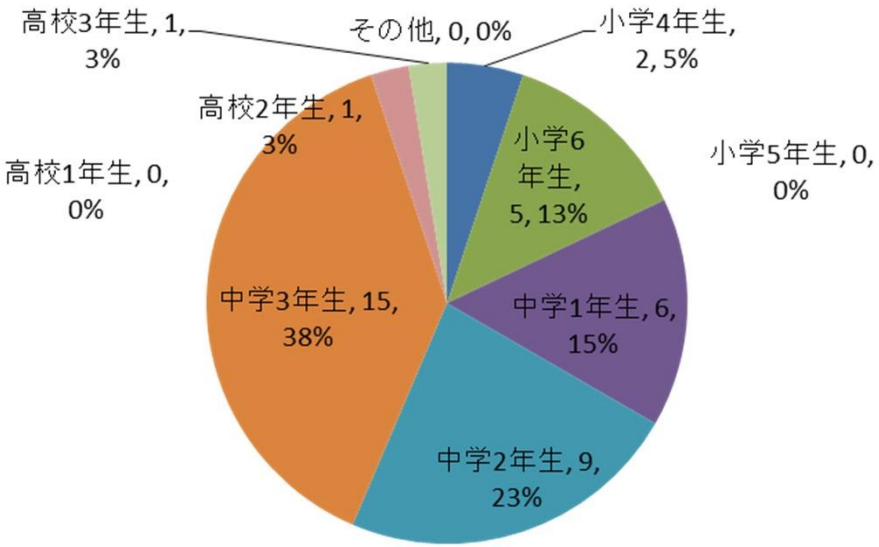
観点	要素	指標	定義	測定方法	実績	目標値
アウトプット	教室運営（量的側面）	拠点開設数	何ヶ所の拠点（教室）を開設したか	---	1ヶ所	1ヶ所
		参加者数	何人の対象者が参加したか	参加者リストへの記録	39人	40人
		カバー率	事業実施地域の対象者をどれだけカバーしたか	参加者数/地域内対象人数	不明	---
		開催回数	延べ何回（日）の活動を行なったか	記録表による集計	168日	216日
		開催時間	延べ何時間の活動を行なったか	記録表による集計	512時間	1,008時間
	教室運営（質的側面）	出席率	子どもがどれだけ継続的に参加したか	実際の参加日/参加申込日	76.4%	80%
		休止・退会率	どの程度の参加者が途中で退会・休止したか	参加者リストへの記録	20.5%	10%
	ボランティア	参加ボランティア数	何人のボランティアが参加したか	ボランティアリストによる集計	8人	20人
		研修会開催回数	ボランティア・スタッフ向けの研修会を何回開催したか	記録表による集計	4回	3回
		研修会参加人数	延べ何人のボランティア・スタッフが研修会に参加したか	記録表による集計	延8人	延10人
	課外プログラム	課外プログラム開催回数	課外プログラムをいくつ開催したか	記録表による集計	6プログラム	延6プログラム
		課外プログラム参加人数	何人の子どもが課外プログラムに参加したか	記録表による集計	延61人	延40人
	保護者支援	保護者の面談件数	保護者に対して、何件の面談を行なったか	記録表による集計	128件	---
		専門サポートへのつなぎ件数	面談の結果から、何件のケースを適切な専門サポートにつないだか	記録表による集計	8件	---
アウトカム	学力・学歴	高校進学率	どの程度の割合が高校に進学したか	高校進学者数/参加者数（中学3年生のみ）	93%	100%
		基礎学力	参加者の基礎学力がどの程度高まったか	参加時の学力診断テストの結果/期末時点の学力診断テストの結果	英語：5.9点 数学：10.2点	英語：10点 数学：10点
	自尊心・意欲	学習意欲	参加したことで、学習、自己成長に対する意欲が高まったか	参加者アンケート（肯定回答割合。以下同）	59%	70%
		努力意欲	参加したことで、努力したら報われるという意識が高まったか		58%	70%
	ソーシャルスキル	社会規範	参加したことで、ルールやマナーを守る意識が高まったか		68%	70%
		コミュニケーション力	参加したことで、多様な人とコミュニケーションする自信が高まったか		56%	70%
	福祉依存	自立への意欲	参加したことで、経済的な自立をしようという意識が高まったか		69%	70%
	文化資本	進学への意欲	参加したことで、高校（大学）に進学しようという意識が生まれたか		79%	70%
	健康状態・生活リズム	精神状態の改善	参加したことで、学校や生活の悩みが軽くなったか		34%	70%
		生活習慣の改善	参加したことで、登校日数が増えたり、規則正しい生活ができるようになったか		52%	70%
	社会への信頼	他者への信頼	参加したことで、人や社会への信頼感が高まったか		66%	70%
	ロールモデル	ロールモデル	スタッフやボランティアなどに、目標やあこがれとなる人が見つかったか		52%	70%
	保護者との関係	関係性	参加したことで、親子の関係性が良くなったか	参加者アンケート・保護者アンケート	参加者：34% 保護者：66%	参加者：70% 保護者：70%
		将来の話し合い	参加したことで、将来について話し合う機会が増えたか		参加者：55% 保護者：66%	参加者：70% 保護者：70%
	保護者のストレス	子育てのストレス	参加したことで、子育ての負担感が減ったか	保護者アンケート	50%	70%
	満足度	活動への満足度	参加者が活動に対して、どの程度満足できているか	参加者アンケート・保護者アンケート	参加者：90% 保護者：92%	参加者：70% 保護者：70%
		サポートへの満足度	スタッフ・ボランティアは適切なかかわり方や信頼関係の構築ができたか		参加者：87% 保護者：75%	参加者：70% 保護者：70%

©NPO Asuiku All Rights Reserved

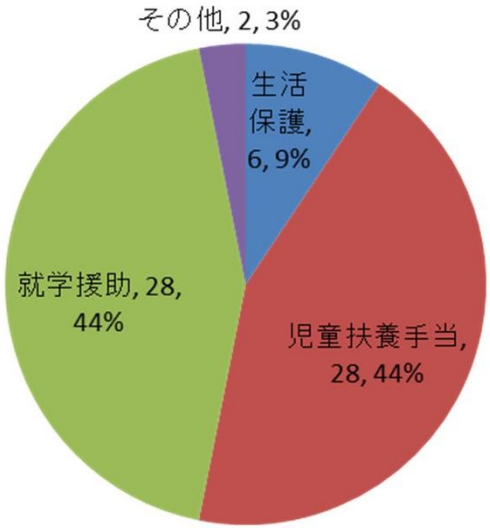
参加者の詳細

今年度は、39名が参加した。
母子家庭が多く、77%を占めた。

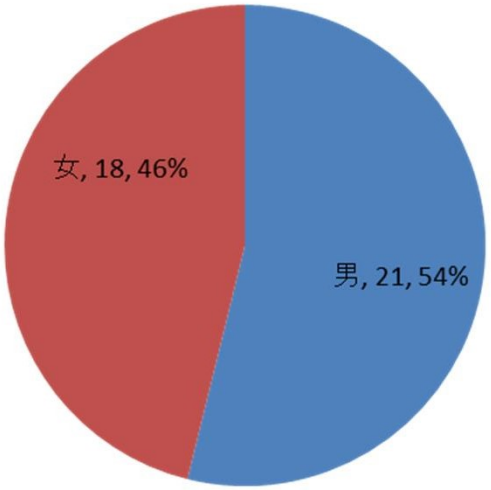
学年



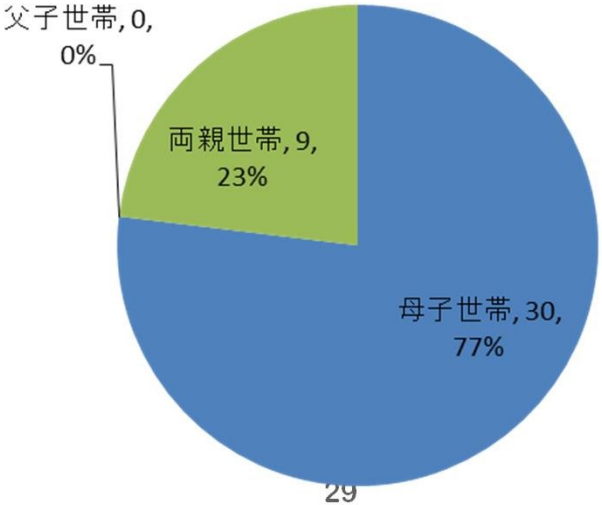
対象区分（重複有）



性別



家族構成



その他個別事情

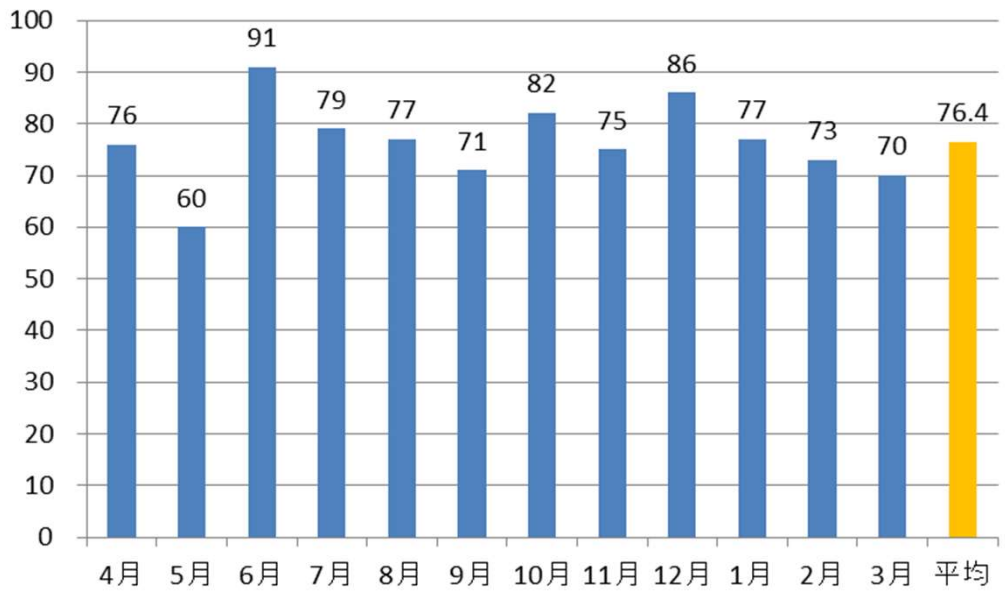
発達障がい：2名
疾病（※）：1名
※過敏性症候群（1）
不登校：5名

©NPO Asuiku All Rights Reserved

出席率・途中退会率

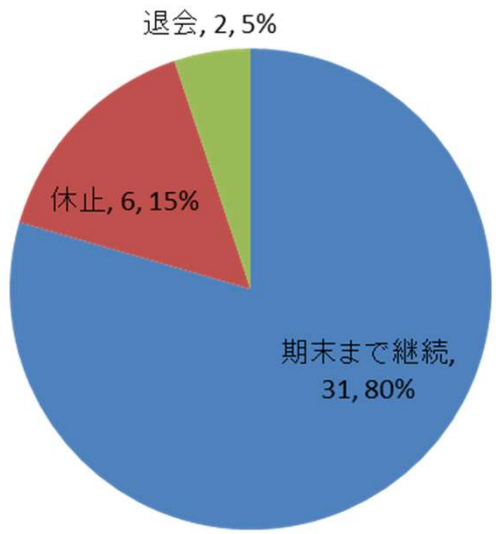
出席率は5拠点全体で76.4%と高い水準を維持した。
途中退会率は5%、休止は15%となったが、8割の子どもが途中で辞めることなく教室に通い続けた。

出席率



※出席率は、申し込み時点で出席を申し込んだ開催日（曜日）に対して、実際にどれだけ出席したかを表す。

途中退会・休止率



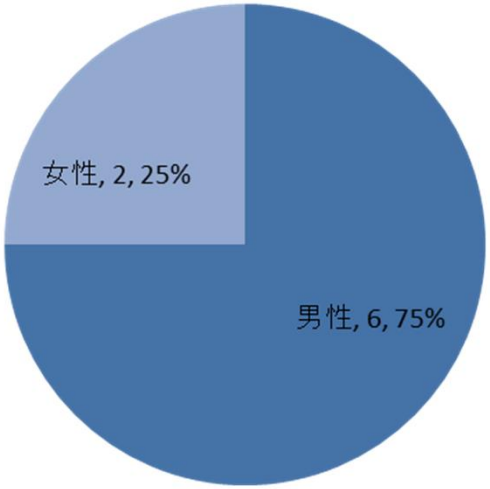
【退会・休止理由】
- 就職が決まったため（1）
- 静かな環境で勉強に専念したいため（1）
- 家からなかなか外に出れないため（2）
- 行っても集中しないため（1）
- 送迎が困難なため（1）
- 部活で忙しいため（1）
- 一時保護のため（1）

©NPO Asuiku All Rights Reserved

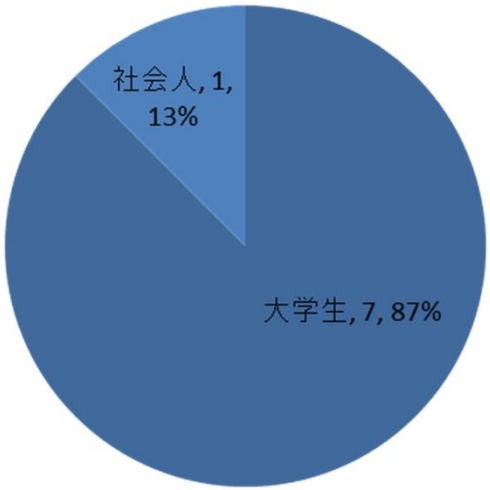
ボランティアの参加状況

当年度は8名のボランティアが参加した。
仙台市内の大学に通う大学生がほとんどを占めた。

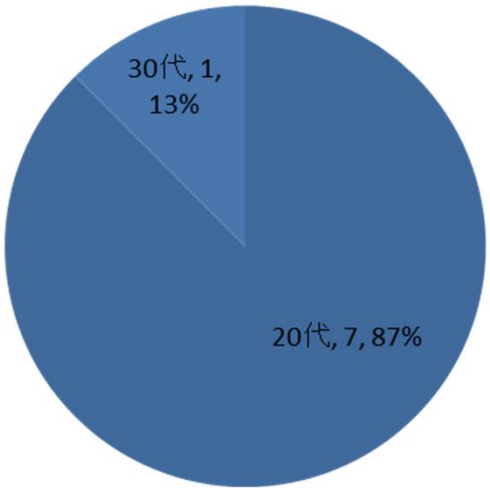
性別



属性



年齢層



ⒸNPO Asuiku All Rights Reserved

体験プログラム

外部の組織や専門家との協働による体験型プログラムを開催し、教科学習以外の機会づくりを行なった。

No.	プログラム名	実施協力	日時	場所	参加人数 人数	
					子ども	保護者等
1	デートDV講座	公益財団法人せんだい男女共同参画財団	7/7（火）19:15～20：15	岩沼教室	14	2
2	夏季グロクラ （受験生サポート特別プログラム）	グローイングクラス	8/5（水）～8/24（月）※全6回	岩沼教室	14	－
3	七ヶ宿 山がっこ ～森林体験会～	NPO法人水守の郷・七ヶ宿	10/18（日）終日	七ヶ宿町	7	－
4	おとなワークショップ ～子どもと向き合うちょっとしたポイント～	CAPみやぎ	10/18（日） 13：30～15：30	岩沼教室	－	1
5	TREASUR MAP ～自分の夢や目標を形にしよう～	CAPみやぎ	12/3（木）18：30～20：30	岩沼教室	13	－
6	冬季グロクラ （受験生サポート特別プログラム）	グローイングクラス	12/8（火）～12/20（日）※全3回	岩沼教室	10	－
合計					58	3

©NPO Asuiku All Rights Reserved

保護者への面談状況・専門機関の紹介状況

- 延128人の保護者に対して面談を行なった。
- 相談の内容としては、子どもの進学（43件）、不登校（15件）に関するものが多かった。
- 必要に応じて、岩沼市や社協等へのつなぎを行なった。

月	面談実施数（人）				ニーズ（重複有）											紹介先					
		父	母	その他	住居	進学	家計	健康	仕事	養育	不登校	法律	DV	虐待	その他	岩沼市	医療機関	生協	社協	児相	その他
4月	7	0	7	0	0	3	0	2	0	3	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
5月	7	1	6	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
6月	22	0	20	2	0	10	0	3	0	0	0	0	0	0	21	1	0	0	0	0	0
7月	10	0	8	2	0	7	0	1	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
8月	8	0	6	2	0	1	0	0	0	0	4	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
9月	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
10月	9	1	8	0	0	1	0	2	0	0	5	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0
11月	13	0	12	1	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0
12月	11	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0
1月	5	0	5	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	5	1	1	0	1	0	3
2月	8	0	6	2	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
3月	24	0	19	5	0	11	0	0	0	2	1	0	0	0	10	0	0	0	0	0	1
合計	**128**	**2**	**112**	**14**	**0**	**43**	**0**	**11**	**0**	**5**	**15**	**0**	**0**	**2**	**84**	**2**	**1**	**0**	**1**	**0**	**4**

※体験会時の面談を含む。

※電話での面談を含む。

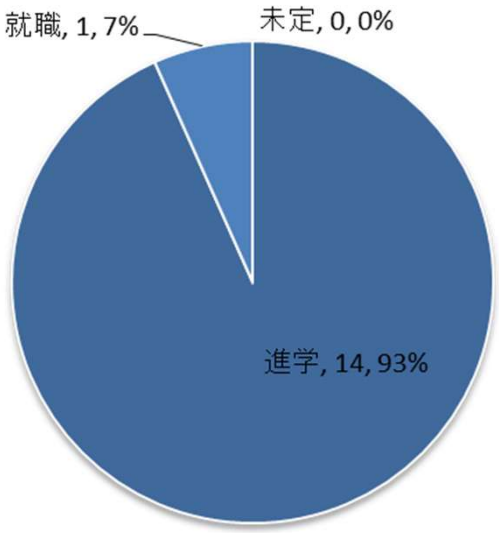
※1件当たりの相談時間は、概ね20分～1時間程度。

©NPO Asuiku All Rights Reserved

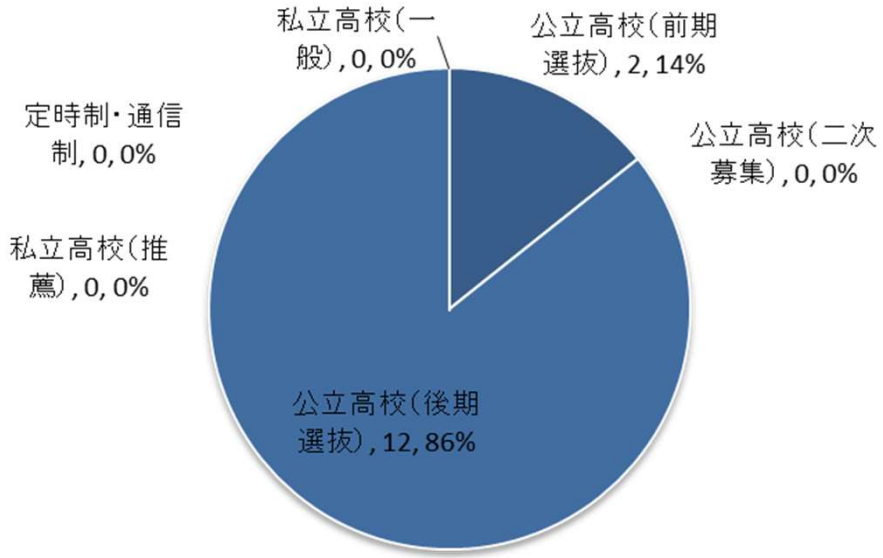
学力・学歴（高校進学率）※中学3年生のみ

当事業に参加した中学3年生の高校進学率は93%となった。就職となった1名は、体験会のみ参加して休止となった世帯である。
内訳は、全日制の公立が100%であった。

中学3年生の高校進学率



進学先の内訳



※【参考】宮城県の生活保護家庭の高校進学率：91.2%

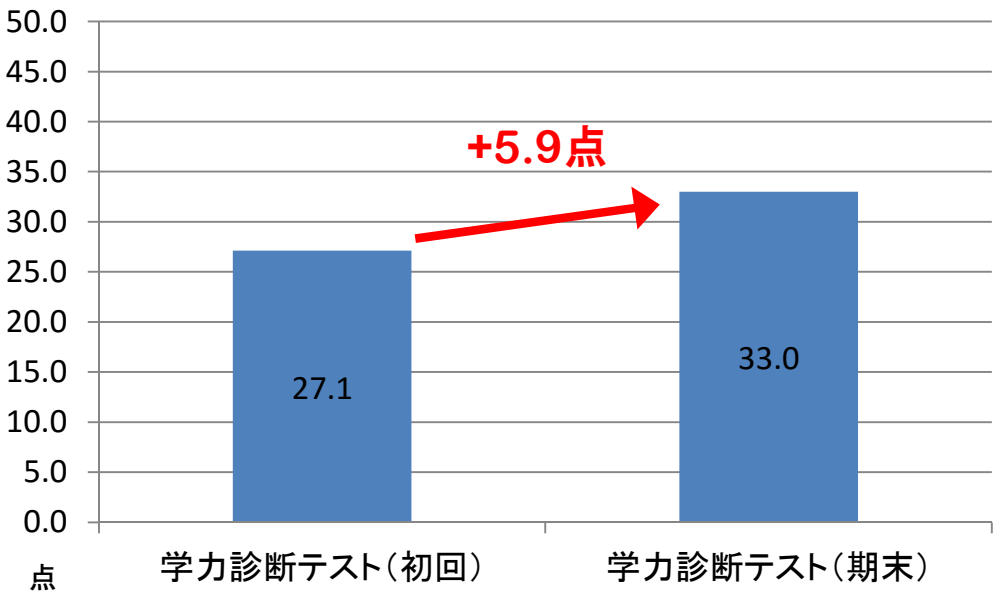
※【参考】宮城県の公立・私立高校の定員割合
公立約48%：私立約52%（定時制・通信制除く）

©NPO Asuiku All Rights Reserved

学力・学歴（基礎学力）※平均点

当事業に参加した子どもの学力は、平均で英語が5.9点の増加、数学が10.2点の増加となり、一定の基礎学力向上効果があった。

英語

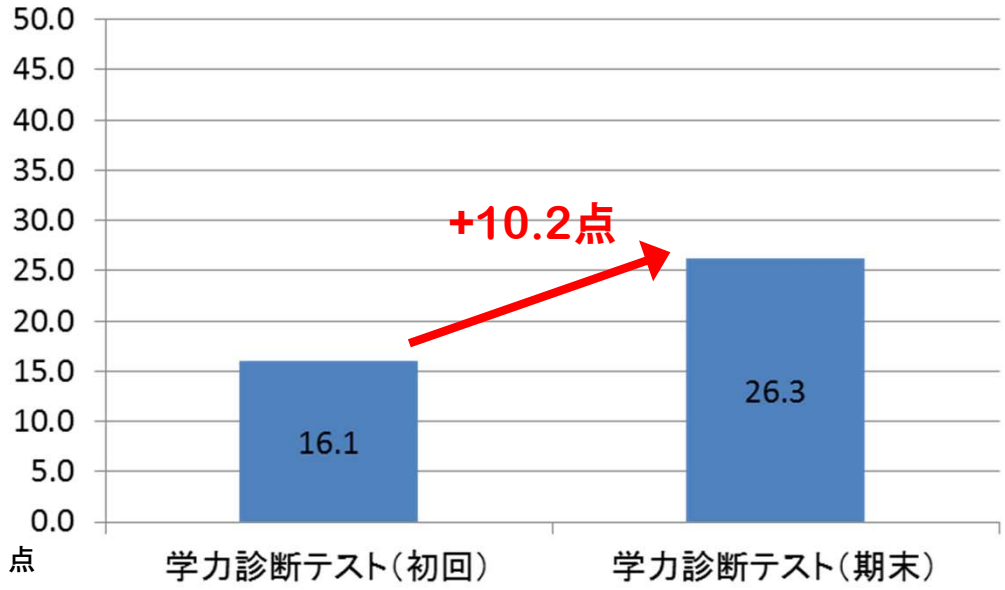


N=18

- 最高点：51点
- 最低点：0点
- 中央値：27.5点

- 最高点：61点
- 最低点：12点
- 中央値：29.0点

数学



N=15

- 最高点：73点
- 最低点：0点
- 中央値：13点

- 最高点：79点
- 最低点：4点
- 中央値：19点

※ 実施方法：eラーニングシステム「すらら」の学力診断テスト（100点満点）を参加時点で実施。期末に同じ範囲の学力診断テストを実施した。（事前・事後テストの間の期間は、参加のタイミングによって測定期間が異なる）

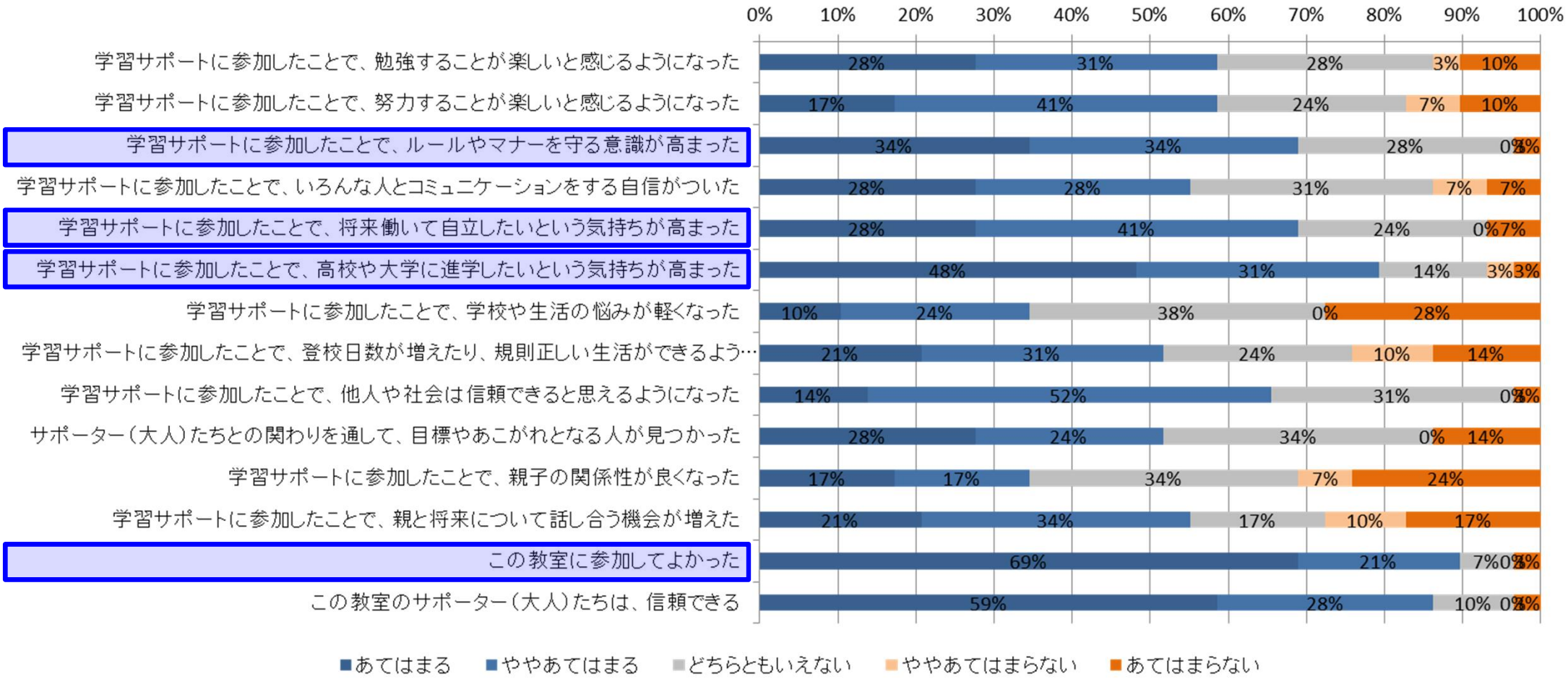
※ 学力診断テスト：特定の履修範囲のテストが受験できるシステム。当事業では、たとえば前期に中学2年生が参加した場合、中学1年生で履修する範囲を受験している。

©NPO Asuiku All Rights Reserved

その他指標（参加者アンケート）

各指標とも、おおむね肯定的な回答が高かった。

特に、ルールやマナーを守る意識、将来働いて自立したいという気持ち、進学したいという気持ちが高まったという意識が見られる。また、9割の参加者が活動に参加してよかったと感じている。



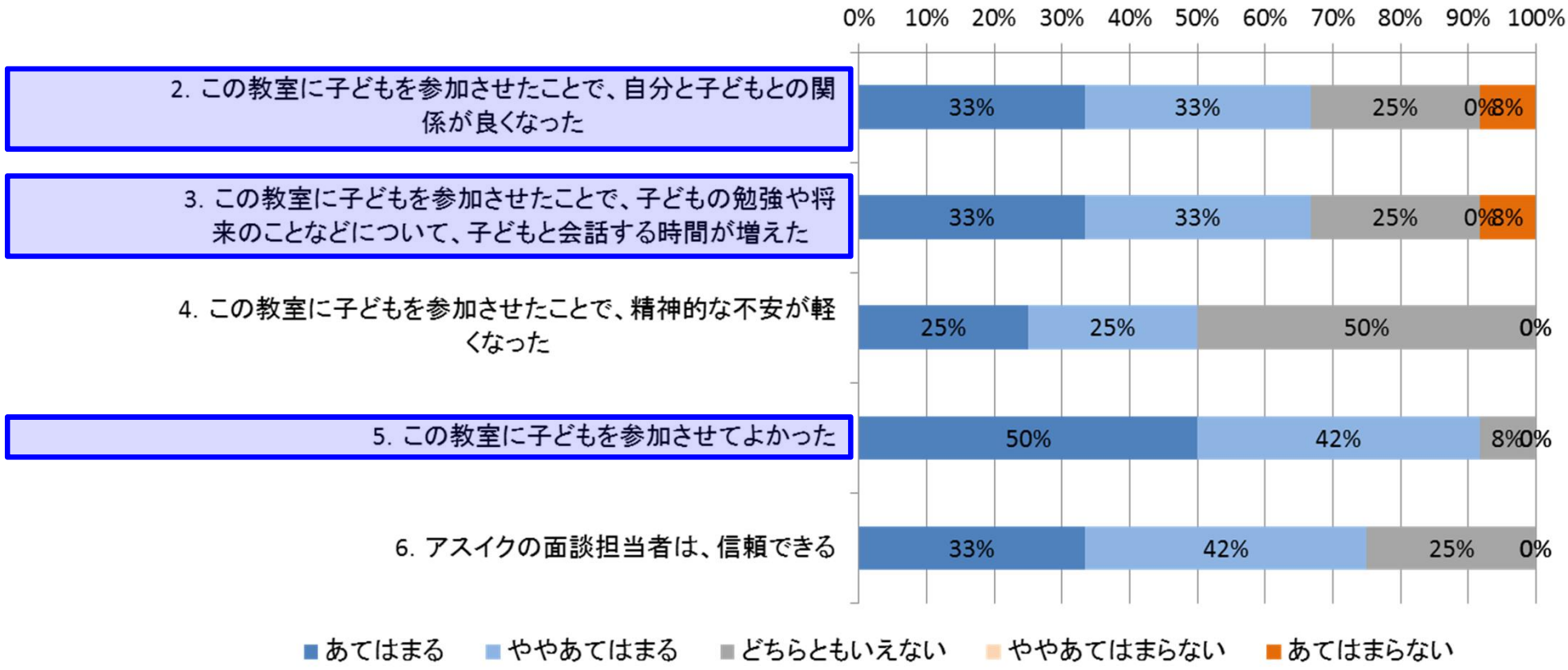
N=29

©NPO Asuiku All Rights Reserved

その他指標（保護者アンケート）

保護者からの回答もおおむね肯定的であり、満足度が高かった。

また、事業に子どもを参加させたことで、子どもとの関係が良くなった、勉強や将来などについて会話する時間が増えたと認識している保護者も7割近くに達した。



N=12

©NPO Asuiku All Rights Reserved

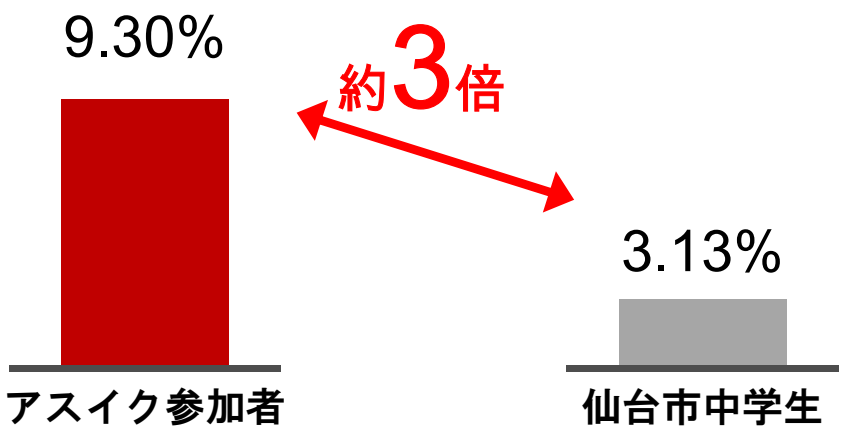
活動詳細：フリースクール事業

仮設住宅での学習サポート	モデル・ノウハウ移転事業	仙台市との協働事業	岩沼市との協働事業	**フリースクール事業**	その他

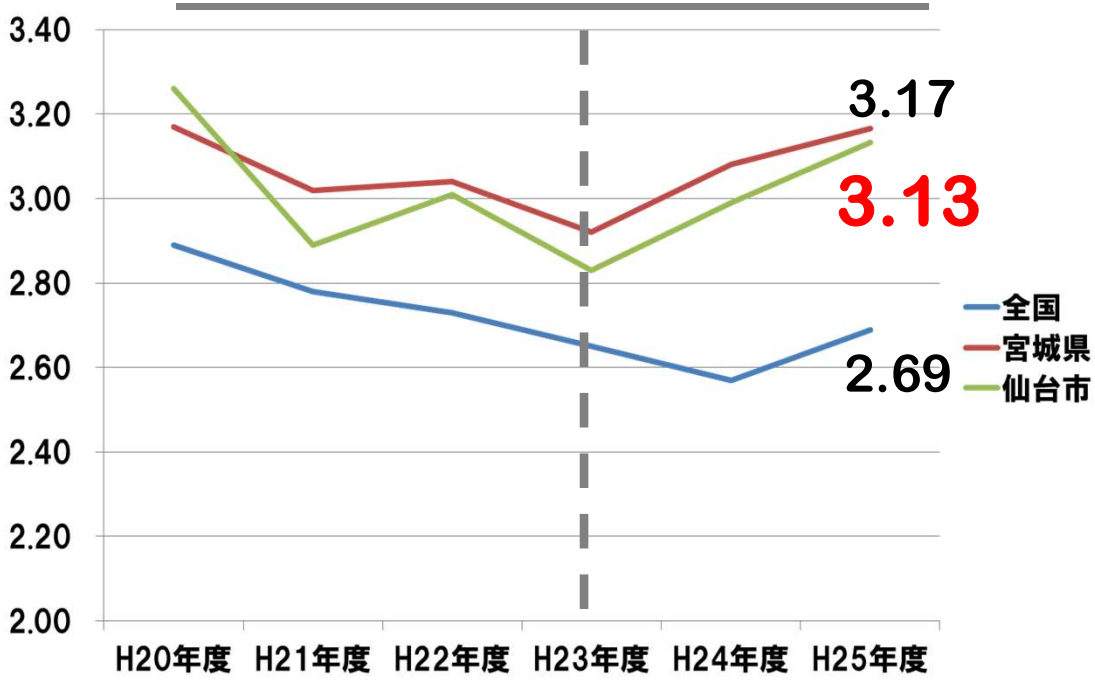
実施の背景

アスイクの事業に参加している子どもたちの不登校率は、仙台市全体と比べて約3倍の発生率であった。
また、震災後に仙台では不登校率が上昇している。

不登校児童率（中学生）



不登校児童率の推移（中学生）



©NPO Asuiku All Rights Reserved

フリースクールの概要

仙台駅東口に7月よりフリースクールを開設し、平日の日中に実施した。
カリキュラムは一応設けているが、参加するかしないかは子どもに任せている。また、子どもが中心となって企画をすることを大切にしている。

概要

- 開催時間：月曜～金曜　10:00～17:00
- 実施場所：仙台市宮城野区榴岡4-5-2大野第2ビル2階
- 対象・定員
  仙台市内の不登校状態にある小学生～中学生
  （定員20名）※高校生年代も応相談。
- カリキュラムイメージ

		月	火	水	木	金
午前	10:00～12:00	学習タイム	学習タイム	学習タイム	学習タイム	学習タイム
	12:00～13:00	お昼休み				
午後	13:00～14:30	**トライアルデー** 【目的】 ・様々なことに挑戦することで新たな自分を発見する ・社会性を身につける ・社会とのつながりを作る 【内容】 ・フリーマーケット参加するための準備 ・職業体験(接客など) ・美術館や科学館へお出かけ ・体験実習(料理やものづくりなど) ・フリースクール新聞の作成など	**体育館へ行こう!** 【目的】 ・体力の維持・向上 ・広い空間を使った発想の展開 【内容】 ・運動をする(バスケ、バレー、卓球、サッカー、ダンスなど) ・大きい作品の制作(大きな絵、ドミノ、巨大ピタゴラスイッチ)など	**持ち込み企画** 【目的】 ・やりたいことが出来ることで 自己肯定感の向上 ・居場所として認識 【内容】 ・前の週の考察の時間で考えた 企画をみんなで楽しむ (アニメ・映画・ドラマ鑑賞、図書館へ行く)など	**アクティブデー** 【目的】 ・企画力を身につける ・計画性を養う ・意見交換を通して柔軟性を養う 【内容】 ・一週間の活動の振り返り ・来週の予定の確認 ・企画の発案と計画立てなど ・余った時間はティータイム ・季節の行事への参加など	**考察の字間** 【目的】 ・フリースクール外の方との交流 ・社会貢献をすることで自己肯定感の向上 ・体力の維持・向上 【内容】 ・事務所スタッフから依頼を受け必要なものを制作 ・家事援助ボランティア ・地域のお祭りのボランティア ・季節の行事への参加など
	14:30～16:00					
	12:00～13:00	掃除タイム				
	12:00～13:00	帰宅準備・帰宅				

活動風景

フリーマーケットに出店

子ども会議

体育館で運動

フリースクール新聞の作成

©NPO Asuiku All Rights Reserved

実施結果のサマリー

NPO法人 アスイク

毎月1名程度の問合せがあり、9名の子どもが参加した（内3名は体験会中）。

観点	要素	指標	定義	測定方法	実績	目標値
アウトプット	教室運営（量的側面）	拠点開設数	何ヶ所の拠点（教室）を開設したか	---	1ヶ所	1ヶ所
		参加者数	何人の対象者が参加したか	参加者リストへの記録	9人	20人
		カバー率	事業実施地域の対象者をどれだけカバーしたか	参加者数/地域内対象人数	1.1%	2.5%
		開催回数	延べ何回（日）の活動を行なったか	記録表による集計	151回	200回
		開催時間	延べ何時間の活動を行なったか	記録表による集計	1,057時間	1,400時間
	教室運営（質的側面）	出席率	子どもがどれだけ継続的に参加したか	実際の参加日/参加申込日	46%	60%
		途中退会率	どの程度の参加者が途中で退会したか	参加者リストへの記録	11%	5%
	ボランティア	参加ボランティア数	何人のボランティアが参加したか	ボランティアリストによる集計	延2人	延40人
		研修会開催回数	ボランティア・スタッフ向けの研修会を何回開催したか	記録表による集計	4回	3回
		研修会参加人数	延べ何人のボランティア・スタッフが研修会に参加したか	記録表による集計	3人	60人
	課外プログラム	課外プログラム開催回数	課外プログラムをいくつ開催したか	記録表による集計	22プログラム	5プログラム
		課外プログラム参加人数	何人の子どもが課外プログラムに参加したか	記録表による集計	80人	延50人
	保護者支援	保護者の面談件数	保護者に対して、何件の面談を行なったか	記録表による集計	8人	---
		専門サポートへのつなぎ件数	面談の結果から、何件のケースを適切な専門サポートにつないだか	記録表による集計	8件	---
アウトカム	学力・学歴	基礎学力	参加者の基礎学力がどの程度高まったか	参加時の学力診断テストの結果/期末時点の学力診断テストの結果	英語：9.3点 数学：0.3点	英語：15点 数学：10点
	自尊心・意欲	学習意欲	参加したことで、学習、自己成長に対する意欲が高まったか	参加者アンケート	肯定：50%	肯定：70%
		努力意欲	参加したことで、努力したら報われるという意識が高まったか		肯定：83.3%	肯定：70%
	ソーシャルスキル	社会規範	参加したことで、ルールやマナーを守る意識が高まったか		肯定：83.3%	肯定：70%
		コミュニケーション力	参加したことで、多様な人とコミュニケーションする自信が高まったか		肯定：66.7%	肯定：70%
	福祉依存	自立への意欲	参加したことで、経済的な自立をしようという意識が高まったか		肯定：50%	肯定：90%
	文化資本	進学への意欲	参加したことで、高校・大学に進学しようという意識が生まれたか		肯定：66.7%	肯定：70%
	健康状態・生活リズム	精神状態の改善	参加したことで、学校や生活の悩みが軽くなったか		肯定：50%	肯定：60%
		生活習慣の改善	参加したことで、登校日数が増えたり、規則正しい生活ができるようになったか		肯定：66.7%	肯定：50%
	社会への信頼	他者への信頼	参加したことで、人や社会への信頼感が高まったか		肯定：50%	肯定：70%
	ロールモデル	ロールモデル	スタッフやボランティアなどに、目標やあこがれとなる人が見つかったか		肯定：50%	肯定：70%
	保護者との関係	関係性	参加したことで、親子の関係性が良くなったか		肯定：66.7%	肯定：60%
		将来の話し合い	参加したことで、将来について話し合う機会が増えたか		肯定：50%	肯定：50%
	満足度	活動への満足度	参加者が活動に対して、どの程度満足できているか		肯定：100%	肯定：90%
		サポートへの満足度	スタッフ・ボランティアは適切なかかわり方や信頼関係の構築ができたか		肯定：83.3%	肯定：90%

※ 2015年度は文部科学省の「いじめ対策等生徒指導推進事業」を受託し、運営協議会を設置。アドバイスを受けながら事業を進めた。

©NPO Asuiku All Rights Reserved

活動詳細：その他

仮設住宅での学習サポート	モデル・ノウハウ移転事業	仙台市との協働事業	岩沼市との協働事業	フリースクール事業	**その他**

講演・講師、執筆・委員の実績

講演・講師

- 反-貧困みやぎネットワーク　講師
- 東北大学経済学部　講師
- 大妻女子大学「キャリアデザイン」　講師
- 宮城県社会福祉協議会　宮城県中堅民生委員・児童委員研修会　講師
- NPO法人TEDIC　シンポジウム　パネリスト
- 東北大学「震災復興とボランティア」　講師
- 公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン　ボランティア研修　講師
- NPO法人さいたまユースサポートネット　学習支援事業従事者のための地域フォーラム　パネリスト
- NPO法人キッズドア　シンポジウム@仙台　パネリスト
- 仙台市社会福祉協議会ボランティアフォーラム　パネリスト
- 公益財団法人あすのば　「交流会・意見交換会in仙台」　パネリスト
- 全国若者ひきこもり協同実践交流会　パネリスト
- NPO法人キッズドア　シンポジウム@東京　パネリスト

執筆

- 「月刊ゆるる　2015年8月号」寄稿
- 河北新報夕刊　「まちかどエッセー」

委員等

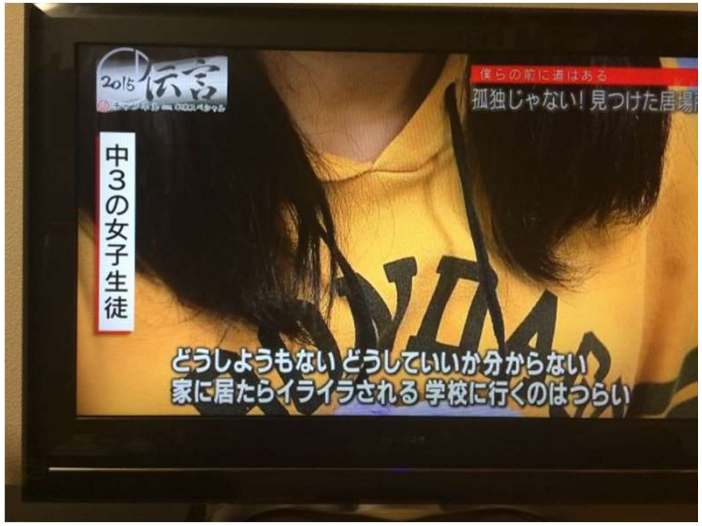
- 仙台市市民公益活動促進委員会　第8期
- 内閣府・復興庁　「わたしたちのふるさと、10年先の物語」審査員

ⓒNPO Asuiku All Rights Reserved

メディアでの紹介

NPO法人 アスイク

- ■ エフエムいわぬま　　イブニングスマイル
- ■ 厚生労働省　　厚生労働省のひとり親家庭への支援施策に関する事例集
- ■ AERA　8月17日号　　株式会社すららネットとの協働が紹介
- ■ 河北新報　8月28日　　「学びの場　学校以外にも」
- ■ 河北新報　9月30日　　「４年間会話も楽しかった　仮設学習支援に幕」
- ■ 東日本放送　12月27日　　スーパーJチャンネル　年末特集
- ■ 毎日新聞　2月12日　　「継続的な子ども支援を」
- ■ NHK　3月15日　　被災地の子ども支援を考えるシンポジウム



ⓒNPO Asuiku All Rights Reserved